

中部大学幸友会 会報2014

幸友

特集 Special Feature

スペシャル座談会

女性が活躍できる 環境づくり

～いまあらためて求められる女性の力～

ふらっと美術館めぐり

名都美術館

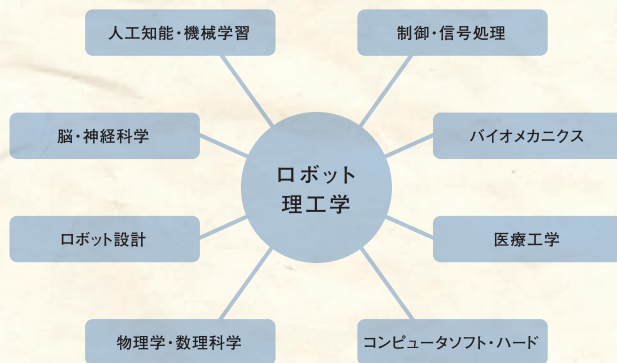
おとなの健康塾

子育て家族を支える -「イクボス」になろう

VOL.17

2014年4月より、
ロボット理工学科、始動。

2014年4月、中部大学30番目の学科として、工学部にロボット理工学科が誕生しました。ロボット理工学科のカリキュラムは、工学部共通科目とも連携し、体系的に編成。ロボットを学ぶことは実践的な工学技術を網羅的に学ぶことでもあります。現代社会においてロボットは、産業用だけでなく、家庭でもなじみ深いものになりつつあり、人間社会の中で、人とロボットとが共存しながら社会が形成されていく時代もそう遠い話ではなくなってきました。こうしたロボット共存社会を実現するための未来志向型の技術開発ができる、質の高いロボットエンジニアを育てるロボット理工学科の今後にご期待ください。



生命健康科学部の3学科が
初めて卒業生を輩出。

2010年度に開設された理学療法学科、作業療法学科、臨床工学科が、今年初めての卒業生を送り出しました。医師以外の医療スタッフが今以上に力を発揮していくことが求められ、医療の効率的な提供やチーム医療が推進される中、社会が求める医療専門職となるべく学んできた学生たち。ほとんどの卒業生が医療機関に就職し、本学で学んだ成果を発揮し始めています。

■2014年国家試験合格率

理学療法士
国家試験
〈合格率〉
91.9%
受験者37名
合格者34名

作業療法士
国家試験
〈合格率〉
94.7%
受験者19名
合格者18名

臨床工学技士
国家試験
〈合格率〉
94.7%
受験者38名
合格者36名

2014年
4月開設 大学院 生命健康科学研究科
リハビリテーション学専攻

本専攻では、複雑化、高度化した保健・医療の現場での確に対応できる幅広い高度な専門知識・技術を持ち、科学的な根拠に基づく「QOL向上」「予防重視」「健康増進」「疾病からの回復」の視点を踏まえたリハビリテーション医療を牽引できる高い専門性と総合力を備えた質の高い高度専門職（理学療法士及び作業療法士）を育成します。

2つの専攻も
同時にスタート

2014年
4月開設 大学院 工学研究科
創造エネルギー理工学専攻

本専攻では、太陽エネルギーをはじめとしたバイオマスエネルギーなどの新エネルギー技術の開発・発展や超伝導直流送電やスマートグリッドといった新しい省エネルギーシステムの技術開発、デジタルアースを用いた新しい資源探査技術や手法の開発、環境への影響評価などさまざまな部門の現場での活躍が要請されている高度専門技術者を育成します。

- 01 ニュース
CAMPUS NEWS
- 02 メッセージ
ごあいさつ
- 03 特集 スペシャル座談会
女性が活躍できる環境づくり
～いまあらためて求められる女性の力～
経済産業省 中部経済産業局 地域経済部 地域経済課長 岩田 則子氏
CKD株式会社 人事部 部長 河口 悟氏
株式会社十六銀行 人事部 執行役員 人事部長 高橋 義信氏
テンプスタッフ・ピープル株式会社 専務取締役 山本 光子氏
JBCCホールディングス株式会社 顧問、
中央卸銀工業株式会社 社外取締役 瀧尾 英重氏
- 11 インタビュー
企業人の格言
中津川包装工業株式会社 代表取締役社長 大辻 誠氏
株式会社近藤組 代表取締役社長 近藤 純子氏
- 13 ふらっと美術館めぐり
名都美術館
- 15 講演報告
企業経営講演会
株式会社電通中部支社 コミュニケーション・デザイナー 森口 奈緒子氏
中部大学長 山下 興亜氏
- 17 暮らしのエッセイ
郊外シンフォニーの可能性
フリーライター 岡本 信也
- 19 シーズ紹介
研究室訪問
応用生物学部 食品栄養科学科 教授 横越 英彦
工学部 ロボット理工学科 教授 藤吉 弘巨
生命健康科学部 臨床工学科 兼 工学部 情報工学科 准教授 松井 藤五郎
生命健康科学部 生命医科学科 教授 野田 明子
- 23 おとなの健康塾
子育て家族を支える ―「イクボス」になろう
中部大学 生命健康科学部 保健看護学科 准教授 横手 直美
- 25 本棚から社会を見る
歴史の真実から学ぶ、国際社会で通用する人。
中部大学 工学部 建築学科 教授 藤吉 弘巨
中部大学附属三浦記念図書館 館長 内藤 和彦
- 28 会員企業紹介
幸友会会員企業を訪ねて
ヤマザキマザック株式会社 日置 公さん
山宗株式会社 酒井 友樹さん
株式会社河村産業所 河上 雅章さん、早川 勝彦さん
- 31 幸友見聞記
大樹寺
- 33 就職レポート2014
人材育成を通して育まれる
企業と大学を結ぶ太いパイプ。
- 35 総会報告
第26期中部大学幸友会総会報告
- 37 連続講演会報告
「持続可能な地球と私のために」
- 39 イベントレポート
中部大学フェア2014
- 42 ニュース
中部大学ビジネススクール(経営学修士課程)MOT型MBA
「東京事務所」利用案内
- 43 寄稿
メンバーズサロン
- 45 お知らせ
イベントのご案内 & TOPICS

ごあいさつ

開学50周年を迎え、 2つの大きな事業を 成功させます。

中部大学幸友会 名誉会長

学校法人中部大学 理事長・総長 いよいよ あつお
飯吉 厚夫



幸友会会員の皆様には、ご支援、ご鞭撻をいただき心より感謝申し上げます。
中部大学では開学50周年を迎え、学生が学力だけでなく人間力を養う場所となる、学生支援センター棟(仮称)を建設しています。この建物の完成により、知力・体力・精神力を兼ね備えた、たくましい卒業生を社会に送り出したいと願っております。建設に伴い、広く寄付をお願いしておりますが、幸友会会員の皆様にも多くの御厚志を頂いていることを深く感謝し、心から御礼申し上げます。

また、「国連持続可能な開発のための教育(ESD)10年」の最終年にあたる今年、「ESDユネスコ世界会議」が名古屋国際会議場にて11月10日から12日まで開催されます。2007年に国連大学から認定を受け、本学は中部ESD拠点の幹事機関となっており、「ESDユネスコ世界会議」ホスト県としての大きな役割が期待されています。幸友会会員の皆様にもESDを理解し、広げていただくことによって当地でのESD活動が一段と盛り上がるものと考えております。

大学と企業が連携し、 地域が発展する きっかけづくりを担う。

中部大学幸友会 会長

春日井商工会議所会頭 まつお たかのり
松尾 隆徳



幸友会は、会員皆様のご支援をいただき、さまざまな活動をして参りました。改めて会則に掲げられている目的を念頭に置き、会員皆様のご期待に応えられるような幸友会にしていかなければならないと思っております。

中部大学は、開学50周年という記念すべき時を迎え、非常に大きく変わっている最中にあります。学生支援センター棟(仮称)の建設にはじまり、地域との連携を深めた新しい教育の在り方を目指し、さまざまなプログラムが進展しております。幸友会もさまざまな形で参画させていただいております。また、私たち会員企業にとっても、直接的なメリットを得られるプログラムが、所々に感じられるようになってきました。中部大学と幸友会、会員企業の皆様がWin-Winの関係になっていくことで、私たち企業のみならず、この地域がより発展をしていくきっかけづくりを、幸友会が担っていければと思っている次第です。

今後も引き続き、皆様方のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

特集
スペシャル座談会

女性が活躍できる 環境づくり

～いまあらためて求められる女性の力～

河口 悟氏

CKD株式会社
人事部 部長

高橋 義信氏

株式会社十六銀行
人事部 執行役員 人事部長

〈司会〉

瀬尾 英重氏

JBCCホールディングス株式会社
顧問
中央可鍛工業株式会社
社外取締役

山本 光子氏

テンプスタッフ・ピープル株式会社
専務取締役

岩田 則子氏

経済産業省 中部経済産業局
地域経済部 地域経済課長

2014年9月25日 名古屋東急ホテル 楓の間にて

「女性の活躍」を成長戦略の中核に置く安倍政権。人口減少と少子高齢化が進み、
労働力人口の減少が懸念される中で、女性労働力への期待が高まっています。

しかし、女性労働力の活用をめぐる、多くの課題があるのも現状です。

そこで、今回は幸友会会員企業の皆様と、行政の主導的立場にある中部経済産業局の岩田様をお迎えし、
女性が活躍できる環境づくりについて語っていただきました。

企業での 女性の活躍と 女性管理職の現状

瀬尾 「女性の活躍」を成長戦略の

中枢に置く安倍政権が2020年までに管理職の女性比率を30%に高める目標を掲げました。女性の活躍の場が広がり、競争力強化につながる事が期待される一方で、多くの企業にとって女性管理職30%の目標は、現実的に難しい課題になっているのも事実です。本日は「女性が活躍できる環境づくり」をテーマに、皆様の企業や組織で取り組まれている事例や現状を教えてください、討論していきたいと考えております。最初に岩田さんからお願いします。

岩田 安倍総理が女性の活躍を成長戦略の大きな柱にしようと、2020年に指導的地位に占める女性の割合を30%に高める目標を掲げました。私も行政機関も女性管理職の登用がそれほど進んでいないの

が現状です。中部経済産業局では、職員のうち2割強が女性職員です。私が入局した当時は結婚・出産を機に退職される方も多かったのですが、

3歳までの育児休暇制度など制度的に恵まれていることもあり、現在は30代職員の4割が女性です。しかしながら、育児休暇を取得する層が若手の中心として活躍する世代に集中していることから、人事担当者は苦勞していると聞いています。肝心の女性管理職比率については、課長補佐8%、課長6%、次長以上については現在不在で、まだまだこれから本格的に取り組んでいく必要があります。育児休暇は男性職員も取得できますが、過去に取得した実績はありません。個人的には、もう少しこのあたりについて取り組んでもらえると良いのではないかと思います。

瀬尾 1986年に男女雇用機会均等法が施行されて約30年になりましたが、女性の活用について話が出てくるといことは、企業の中で女性の活用がなかなか進んでいない現状があるのだらうと思います。他の皆さんの職場はいかがでしょうか。

河口 機械ならびに機器を製造販売する弊社は、国内約2100名、

海外約1100名の正社員がいます。国内約2100名の13%にあたる約270名が女性です。恥ずかしながら、女性管理職はまだ一人もおりません。このような状況を打開すべく、社長の強い意向もあり、2008年より女性社員10人のメンバーからなる女性の活躍促進委員会を社内に立ち上げました。社内での聞き取り、先進的な取り組みをしている企業の事例について勉強を重ね、2009年に「女性ならびに男性の意識改革」「女性の採用と職域の拡大」「人事制度の充実」といった3つの提言を受けました。2011年から提言を受けての取り組みが始まっています。「女性ならびに男性の意識改革」では、女性社員と女性社員を持つ上司を対象とした研修を行っています。特に、女性社員を対象とした研修では年2回社長自ら講話を実施し、過去3年間で6回開催しています。これまで延べ150名の女性社員と100名の女性社員を持つ上司が研修を

行っています。「女性の採用と職域の拡大」では、総合職として毎年30〜35名の大学新卒者採用をしておりますが、そのうちの3割を女性にしていきたいと考えております。営業系、事務系ではなんと3割を超えています。製造業の弊社は大学新卒者採用の半数が技術系となるため、3割を女性にすることがなかなか難しい状況にあります。積極的に女性の採用を進めてきたこともあり、ここ数年で大学新卒者採用の22%が女性になっています。そして、職域の拡大では一般職から総合職への転換の積極的な実施と、結婚・出産・介護などを理由に退職した社員を、本人の希望により再雇用するジョブ・リターン制度の導入を行っています。「人事制度の充実」では、育児休暇制度と育児短時間勤務制度の導入や、契約した託児所利用の斡旋などを行ってきました。今ひとつ力強さに欠けるため、もう一つ何か手が打てないか現在模索している最中です。先進的な取り組みをしている他企業に比べ、男性社員の意識が欠けていることも今後の改善点で

す。また、時間に依存した働き方を
する人が昇進の基準になっているた
め、女性社員ではなかなか管理職に
なれないことや、女性の働き方や価
値観が依然として社内で画一化され
ており、女性は昇進の対象にならな
いのではないかとこの意見が女性社員
から挙がりました。

山本 弊社は、結婚・出産・育児など
の理由で企業を一旦辞められた女性
を主な対象に、その人のワークスタイ
ルに合わせた仕事を探して職場提供
を行う会社づくりをしてきました。
そういった意味では、女性の活躍を
支援することを継続して行ってきた
した。創業当時、登録に来てくださ
る女性は非常に優秀な人ばかり。弊
社の社員を増やしたい時はその優秀
な人たちから営業職や事務職、講師
などとして正社員採用してまいりま
した。社員410名の74%にあたる
305名が女性。そもそも社員の女
性比率が高く、そのなかで女性の働
きやすい環境が自然に生まれ、育児
短時間勤務や産休を取っている人も
全体の1割を超えています。女性管
理職比率は部長で5割、マネージャー

は約4割です。全社員の時間外労働
時間は月次平均で30時間を切ってお
り、他社と比較すると少ない傾向に
あります。女性管理職が多いことも
あり、残業をしないで帰宅する社員
が多く、短時間で効率よく仕事をし
ようとする気持ちが強いのではない
かと思っています。大手企業に比べて
素晴らしい取り組み事例があるわけ
ではないですが、産休を取る社員や
育児休暇から復職した社員に対し

と捉えています。この背景には、経営
トップの女性に活躍の機会を与えた
いという強い気持ちと、会社側から
見込みのある女性社員を取り立て、
奮起を促し、成長へと繋げてきたこ
とがあります。女性自ら管理職や社
長になりたいと言う人はそれほど多
くはないですから、会社側からのアプ
ローチが大切です。
高橋 弊行は岐阜を拠点とする地
方銀行です。総行員数は約3500
名。男性が約2300名、女性が約
1200名です。経営トップは女性
の活用推進に対して非常に意識が



管理職の女性比率 30%目標は、 経営戦略の一環。

経済産業省 中部経済産業局
地域経済部 地域経済課長

いわた のりこ
岩田 則子氏

経済産業省 中部経済産業局

中部地域を管轄エリアとした経済産業省の地方ブロック機関として、経済産業施策の総合的な窓口としての役割を担う。経済産業省では女性・外国人・高齢者・障がい者等を含め、多様な人材を活用してイノベーションの創出、生産性向上等の成果を上げている企業を、優れたダイバーシティ経営企業として選定・表彰する「ダイバーシティ経営企業100選」事業を実施している。

高いのですが、現場がついていっておら
ず、人事部も制度面で積極的な取
り組みができていない現状にありま
す。一般企業でいうところの係長に
相当する課長代理、支店長代理は
約750名。そのうちの約8%にあ
たる65名が女性です。課長職以上は
男性560名、女性15名となり、約
3%が女性です。部長職以上に女性
はいません。やはり、問題点の一つに
企業風土があります。これまで男性
行員が法人取引担当や管理職を占
めており、そこに女性行員が入って

きにくい企業風土があったと思ってい
ます。他の地方銀行の女性管理職割
合の数字を見ても一桁前半が非常に
多いです。今回の政府発表を受けて、
これから数値を増やす取り組みを始
めるのが銀行の実態だと思えます。
我々も遅ればせながら、女性の活躍
を推進するプロジェクトチームの設置
を検討中です。銀行は各営業店の支
店長の考え方が非常に強く反映さ
れるのが特徴です。その支店長が女
性行員に対して、どのような仕事を
期待しているのかによって女性が活躍



人材の質を維持しつつ、
女性が活躍できる
裾野を広げる。

株式会社十六銀行
人事部 執行役員 人事部長

たかはし よしのぶ
高橋 義信氏

辛友会会員企業

株式会社十六銀行

明治10年の創業以来136年にわたる伝統と自由闊達な行風を持ち、岐阜県・愛知県を主な営業基盤とする東海地区を代表する地方銀行。岐阜市に本店を置き、7社からなる十六銀行グループを有する。「地域社会に奉仕すること」を経営理念とし、堅実かつ積極的な経営により、地域経済の活性化に積極的に取り組み、豊かで住みよい地域社会の実現に貢献している。

第2章

企業が捉えた 女性管理職比率 30%の目標

できるかが大きく変わる傾向にあります。また、経営トップや人事部の考え方が各営業店の行員にうまく伝わっていないこともありますから、今後は会議の場などでメッセージを常に発信するようにしていきたいと考えています。さらに、支店長を中心とした管理職の人たちが熱心にならないと社内意識はなかなか変わらないものです。管理職の意識改革ができれば、徐々に行内全体が変わっていくはずです。

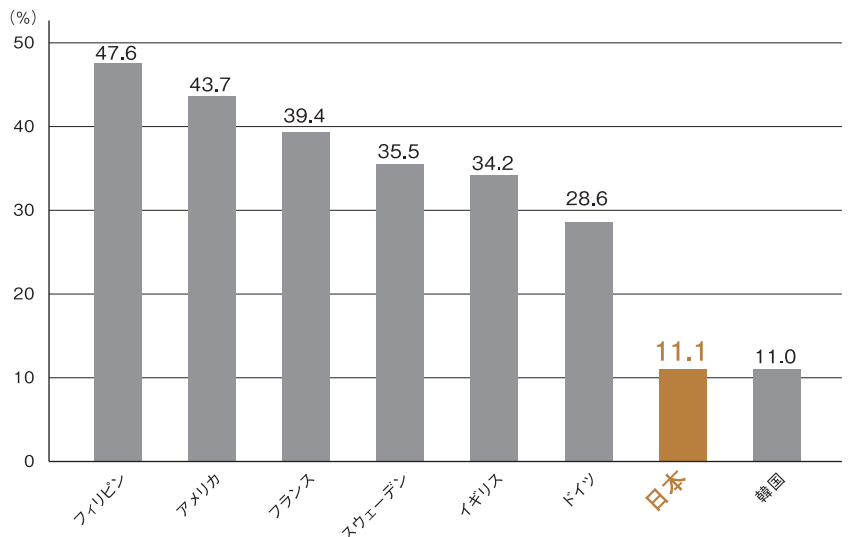
瀬尾 業界や業態により取り組み方に違いがあるようですが、経営トップと男性の意識改革が女性の活躍できる環境づくりの推進力になりそうですね。

山本 今回の安倍政権の数値目標

である女性管理職30%というのは、少し一足飛びに行き過ぎだと私は思っています。まずは女性が長く働ける環境づくりから取り組むべきではないでしょうか。弊社の場合、管理職になつたけれども出産・育児のために管理職を一旦降りるが、仕事は継続しますという人が結構いますので、柔軟な対応をしていくと女性も働きやすいのではないかと思います。また、今後は介護の問題も出てくるはずです。介護については女性に限ったことではないので、男性も自分の事としてもう少し柔軟に考えないと、これからの時代は会社が回っていかないではないでしょうか。

岩田 女性管理職比率については量と質、双方の問題を含んでいます。少子高齢化が進む中で、最大の潜在力である女性に働く場が出てきてもらわないと経済が回っていかない量の問題と、諸外国のように女性管理職が

■管理職に占める女性割合の国際比較 (資料) 労働政策研究・研修機構「データブック国際労働比較2014」



全体の30〜40%を占める会社にする。ことで女性の発想を活かして、時代を乗り越えられる柔軟性のある組織にしなければならぬ質の問題があります。日本の女性管理職比率は約10%とアラブ諸国並みに低く、先進国の中で遅れを取っています。欧米諸国は30〜40%、韓国は日本と同様に遅れていましたが、政府の強い



多様な選択肢や価値観を 認め合う企業風土を。

かわぐち さとる
河口 悟氏

CKD株式会社
人事部 部長

幸友会会員企業

CKD株式会社

自動車・家電・半導体など、あらゆる産業分野の自動化に貢献する機械メーカー。事業は「自動機械装置の開発・製造・販売・輸出」と「機能機器の開発・製造・販売・輸出」の2つに大きく分かれ、自動化技術のバイオニアとして常に時代のニーズを先取りし、さまざまな商品を研究開発している。商品ラインナップは数十万点におよび、幅広い産業分野で活躍。

指導により、近年は年1%ペースで管理職比率が伸びています。そのようなことから日本の企業、ひいては国力の低下を危惧しないわけにはいきませんので、女性管理職比率を上げようとしているのです。これまで女性の積極採用については、福利厚生の一環や企業の社会的責任(CSR)として捉えられることが多かったのですが、安倍総理の発言はそのような発想ではなく、経営戦略の一環であることを理解しないとけません。企業がこれから市場ニーズに対応して

競争力を高めるためには、女性や外国人の労働力の活用が必要ですが、特に日本の場合には潜在力がある女性をさらに活用していきましようというメッセージなのです。まずは経営トップから取り組みに対する意気込みを社内外へ積極的にコミットメントしていただきたいのです。言うだけでは組織の第一線までメッセージが浸透していきませんので、会社の行動方針や年次目標などに明記することが重要です。

私の経験からも女性管理職

比率を上げる以前に、女性が長期間安定して働ける環境をまず整えるべきではないかと思えます。会社全体の残業時間が少なくなれば、女性も働きやすくなるだけではなく、男女ともに家事に携わる時間が増えるのではないのでしょうか。皆さんは残業時間を短くすることについて、どのように考えていらっしゃいますか。

高橋 残業時間は人事にとって永遠のテーマです。銀行は午後3時に店舗を閉めるため、残業が少ないと思われるがちですが、実は店舗を閉めてからが勝負で、比較的残業が多い職場です。おそらく男性行員のほとんどが、育児や家事に携わることができない現状があります。**女性管理職**比率30%の目標についても、数値に捉われ過ぎない方がよいと考えています。人事も質を追求していかなければなりません。ですから、女性が活躍できる裾野を広げる努力を企業としていかに取り組んでいくかが重要だと思っています。



山本 弊社では、賃金制度や昇進の機会は男女平等です。その中で管理職登用には、個人の適性を見て検討・判断しています。女性の場合、人を管理・評価するよりも与えられた仕事にしっかりと取り組みたいという人もいますので、個人の意見を尊重するようにはしています。マネージメントへの関心度合は、できるできないは別として男性の方が高い。これはジェンダーギャップだと私は認識しています。ですから、管理職の女性比率30%にこだわってはいけないと思います。

河口 残業時間は、人事として本当

に悩ましい話です。皆このように聞くと時間外労働の問題は、総論では賛成するのですが、各論になると旧態依然にするしかないとなり、なかなか変えられないのが実態です。女性管理職比率30%という数値目標については、0%の企業が30%にするとは容易ではありません。弊社の女性社員からは、どうしてそこにこだわるのかといった反応がありました。仕事と家庭のバランスを保ちながら長く働いていけることも一つの価値観であって、管理職を目指すことが唯一の目的ではないという意見もありました。このようなことから分かる通り、今まで画一的な価値観が仕事にあったと思いますが、これからはさまざまな選択肢や価値観を認め合うようにしなければならぬと思います。世の中の雰囲気として、女性管理職の人数は先進的な会社“といった考えがある中で、弊社のように女性管理職0%は非常に恥ずかしいこととです。だからといって質を軽視するわけにはいきません。皆さんのご意見同様、数値目標だけを追求するのは少し違うと考えています。

第3章

女性が働きやすい社会を目指して

瀬尾

企業サイドとしても、今後は女性が新しいことにチャレンジできるように、新たな発想や切り口のもとで仕組みを変えていかねばならないことが前提にありそうです。これに対する取り組みや、今後の方針などはありますか。

岩田

制度などを活用しながら短時間で仕事の成果を出して昇進していくモデル事例をこれからつくっていくかなければならないと思います。今まで、働いている時間でもって評価されていたことを、これからは短時間で成果を上げて帰宅し、家庭を大事にする人が評価されるように変えていく必要があります。

高橋

弊行では、育児休暇期間を最長2年間設けています。育児休暇制度利用者は平成23年度末で94名、24年度末で101名、25年度末

で130名、現在は130〜140名で推移しています。女性行員数は約1200名ですから1割以上が育児休暇を取得していることになりました。そのため、現場では業務が手一杯になっているのが現状です。もうすぐ復帰すると考えていると第2子を授かり、更に2年間育児休暇となる場合や、1年間の育児休暇予定が、託児所が見つからないことでもう1年延長する場合は非常に多くあります。女性の働きやすい環境の提供という意味では成功していると思

いますが、現場がついていくのに一杯になるだけでなく、女性社員のキャリアが中断されてしまう問題があります。業務の中心人物として働いてもらおうと考えていた方が復帰した際、業務についていけなくなってしまうのです。キャリア中断中のフォローアップが非常に重要になってくるのではないかと考えています。

河口

弊社も育児休暇制度と短時間勤務制度を設けておりまして、育児休暇は最長1年半、短時間勤務は子どもが小学校に入学するまでと定

職場の柔軟な対応で、女性が長く安定して働ける環境を。



やまもと みつこ
山本 光子氏

テンプスタッフ・ピープル株式会社
専務取締役

幸友会会員企業

テンプスタッフ・ピープル株式会社

愛知県名古屋市に本社を置き、県内で最初の派遣会社として1983年に創業。総合人材サービス企業として、人材派遣サービス、人材紹介サービス、アウトソーシングサービス、教育・研修サービスを展開。「雇用の創造」「人々の成長」「社会貢献」を企業理念に掲げ、あらゆる人々に「仕事を通じて夢や歓びを提供できる企業」を目指している。



トップと男性の意識改革が、女性活躍の推進力。

めています。現在、短時間勤務を子どもが小学校第3学年を修了するまでに延長させるか検討している最中です。その理由には、小学低学年だと学童保育に預けても親の送り迎えが必要だからです。小学3年生、4年生ぐらいが一つの境目で、小学4年生にもなると鍵を渡しておけば、大抵のことは自分でできるからです。皆さん当然のように出産・育児のために育児休暇制度を使い、復帰したら短時間勤務制度を活用しています。出産や育児を理由に退職するという

JBCCホールディングス株式会社 顧問
中央可鍛工業株式会社 社外取締役

せお ひでしげ
〈司会〉瀬尾 英重氏

プロフィール

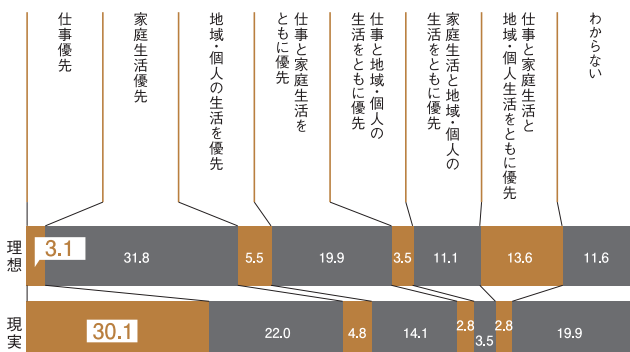
昭和26年愛知県生まれ。昭和49年中部工業大学(現中部大学)工学部電子工学科卒業。同年、マスプロ電工株式会社入社。平成16年、創業家以外で初めてとなる代表取締役社長に就任。平成21年度より代表取締役会長。平成24年度から平成25年度まで相談役を務めた後、現職に至る。現在、幸友会常任理事を務める。

話を最近ほとんど聞かなくなりました。そのようなことから、制度を使って仕事を継続することが根付いたと思っています。女性社員から、子どもの突発的な出来事に対応できるような少し柔軟性を持たせた制度運用の要望がありますので、フレックスマ制度のような良い案はないか考えているところです。

岩田 女性管理職比率30%や女性の働くチャンスの拡大を実現するための具体的な取り組みの一つに、「働き方に中立的な税制・社会保障制度

等への見直し」があります。専業主婦と働く女性、特に独身で働いている女性とでは税制・社会保障、配偶者手当など適用される制度が大きく異なります。今後制度の見直しの検討に着手することとなっています。現行制度で社会の仕組みがつけられている現実を考えると容易ではないかもしれませんが、130〜150万円程度の収入を超えて働くインセンティブが小さいような今の制度を変えていかないことには、女性が本当の力を発揮できる職場への転換は難しいのではないかと思います。現行制度を変えることで、道が広がる気がします。個人的には是非検討を行います。良い形で実現してほしいと思っています。このような制度があるがゆえに、女性が非正規労働に就き、能力を開発するチャンスが与えられないまま年齢を重ねてしまうのです。そして、ある日突然ご主人が亡くなったり、離婚することになると貧困層に陥ることがあります。社会的なリスクを軽減するためにも、制度を見直すことに意義があると私は思います。

仕事と生活の優先度についての理想と現実



資料：内閣府「ワーク・ライフ・バランスに関する意識調査」(平成25年3月)

(%)
N=604





山本 それは是非実現してほしいですね。同一価値労働、同一賃金が実現できないのは、税金や社会保険料の問題があり、どうしてもパートタイムは安い賃金でよいという考え方になるからです。同じ仕事であれば労働時間が短くても時給換算したら正社員と同じになることが理想的だと考えています。

瀬尾 近頃、仕事と生活を調和させ、性別・年齢を問わず、誰もが働きやすい仕組みをつくる「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を耳にする

機会が増えてきましたね。

岩田 政府は「ワーク・ライフ・バランス」を推進しています。やはり、時間に縛られない働き方や時間を評価基準にしないことで、「ワーク・ライフ・バランス」の実現ができるのではないのでしょうか。これから人口が減少していく中で、女性の活用が各組織の中に浸透していくことにより、男性にも「ワーク・ライフ・バランス」の意識を持つていただくことが重要です。

山本 弊社の短時間勤務をしている営業担当の女性社員で、取引先にも短時間勤務であることをカミングアウトしている者がいます。上司や同僚に家庭の話をしておき、突発的な事態が発生した時に上司や同僚の協力・理解を得て、業務が滞りなく実施されるように、イントラネット上に全ての自身の業務や予定を記録し、情報共有を完璧にしているから帰宅しているそうです。工夫と周囲の理解により、「ワーク・ライフ・バランス」を実現している良い例だと思います。

瀬尾 皆様からさまざまな意見が出ましたが、最後に女性が活躍できる環境づくりに関して、行政の立場

から、官庁や企業が目指すべき今後のあり方について岩田さんに締め括っていただきたいと思っています。

岩田 皆様のお話を聞いて、政府が掲げている目標と各企業の現状にまだ大きなギャップがあることを実感しました。私どもの職場も例外ではありません。政府の掲げた成長戦略には、このままでは国際競争に勝ち残っていけないという危機感が込められています。女性の活躍促進は経営戦略の一環であると言いましたが、経済産業省が行っている「ダイバーシティ経営企業100選」の受賞企業の取り組み事例などを参考にさせていただいて、それぞれの組織の中で噛み砕き、できることから一つでも二つでも取り組みを始めていただきたいと思っています。指導的地位に占める女性の割合30%の目標は2020年です。から、まだ6年の猶予があります。経営トップをはじめ、役員や人事担当の皆様が、積極的にリードしていただけることを期待しています。



私の格言

「未来に向かって
夢を描く」

中津川包装工業株式会社
代表取締役社長

大辻 誠

大辻 誠(おおつじ まこと)氏/昭和23年東京都生まれ。昭和46年慶應義塾大学法学部卒業。同年、本州製紙株式会社(現王子製紙株式会社)入社。昭和61年同社退社後、中津川包装工業株式会社入社。昭和63年取締役製造部長就任。平成5年常務取締役就任。平成11年専務取締役就任。平成14年代表取締役副社長就任。平成16年より代表取締役社長。

夢は目標。夢は無限。
達成の先にまた夢が生まれる。

経営者として会社をいかに大きくするかを、この言葉を経営の信条として考え、実行しています。前社長までは、無借金経営を良しとしていましたが、現在は社債を発行し、設備投資にも力を入れていきます。経営について先代から何か教えるあつたわけではありません。それは自分で考えるべきもの、自ら考えて前に進むしかありません。当社は、段ボール素材でトータル物流コストの削減に貢献する付加価値創造企業です。お客様は物流におけるさまざまな課題を抱えています。そのような課題を見つけ出し、いかに解決するかを考えます。そのため「他業界」をいかに「自業種化」するか、また「他業種」をいかに「自業種化」するかを考えています。例えば、木材やプラスチック素材のものを段ボール素材へ。木材パレットは輸出する際、熱処理等の消毒が必要ですが、耐久性の高い段ボールパレットに代替できれば、その必要がなくコストも削減できます。また、既存の木製パレットに、当社が開発したH B (ハイブリッド) ナビパレットをかぶせることで、パレットサイズを変えることもできます。

経営には常に判断力と決断力が不可欠です。周りの情勢をいかに判断して、いかに決断するか。タイミングを見定める目も必要です。また、かつて日本電産株式会社の永守重信社長が「どうせ夢を描くなら、もっと大きな法螺を吹け」と言っていました。つまり、法螺を吹いても大きな夢を持つて取り組めということ。目標を高く掲げて自分を鼓舞していく。これも一つの企業経営の在り方だと思います。

私は、社員教育の場で「出る杭になれ」とよく言います。それは自己を前面に出す杭ではなく、みんなを引っ張っていくリーダーとしての出る杭です。未来に向かって夢を描いても、なかなか実現するものではありません。実現したところで、それで終わりではなく、また次の夢が生まれる。つまり夢は無限なのです。私にとって夢は目標です。追いかける夢があればこれほど楽しい人生はありません。



Interview

企業のトップが語る人生訓 Vol.8

企業人の格言

私の格言

「我以外皆我師也」

これからも地域に必要とされる会社づくりのために。

私がいつも心に留めている言葉は、「我以外皆我師也」です。当時まだ小学生だった息子が私に何気なく語りかけた話の内容に、私がふと感じさせられたことがあり、こんなにも小さな子供にも教えられることがあるのだと思った時に、ちょうど、その頃あった家の日めくり格言集でこの言葉を目にして、妙に共感して以来、私にとって特別な言葉になっています。

弊社は近藤組として昭和24年に創業して以来、地域特性と時代の恩恵を上手く取り入れながら成長を続け、今年で65周年を迎えました。株式会社近藤組、近藤工業株式会社、株式会社プラスワン、新日産業株式会社、エナジーK株式会社の5社からなる近藤グループに成長したのも、創業者と社員さんたちのどんなことにも挑戦する気質によるところが大きくあります。近藤グループは実に多種多様な事業を展開しております。私どもの強みは優秀な社員さんと、グループ全体の技術力で一括した大きな仕事を受注できることです。

先代社長が生前、専業主婦だった私を会社

経営に携わるポジションに抜擢したのは、家庭と同じ役割を期待したことだったと理解しています。なぜなら会社を経営することは、同じ屋根の下で暮らす家族が成長し健康で最大の力を発揮して活躍できるように家庭を守ることに同じだからです。少しずつ経営に携わっていたとはいえ、先代社長が亡くなった直後の社長就任時は右も左も分からないことばかり。「我以外皆我師也」を常に心に置き、社員さんをはじめ仕事で出会う全ての人たちに分からないことは何でも質問して、教えて頂きながら、これまでやっていくことができた

と実感しています。

会社を存続させていくためには社会に必要とされる会社であり続けなければいけません。これからもグループの強みを活かし、この地域に必要とされ、この会社で働きたいと思われる会社づくりをしていきたいと思っています。



株式会社近藤組
代表取締役社長

近藤 純子

近藤 純子(こんどう じゅんこ)氏 / 南山大学文学部英文学科卒業。株式会社豊田自動織機入社。近藤グループ先代代表、近藤宗義との結婚を機に退社し、3人の子供を育てると共に、22年間専業主婦として先代代表を支える。平成16年12月、出張先で先代代表が急逝。会社を存続させるために、近藤グループ各社代表取締役社長に就任する。

段ボール素材でトータル物流コストの削減に貢献する「中津川包装工業」。

多角的な事業展開を行い、地域のインフラを担う総合建設業「近藤組」。

人材育成に力を入れ、新たなイノベーションによる強い企業組織を目指す

おふたりの経営者にお話を伺いました。



SCENE
5
名都
美術館



美術館めぐり

絵画鑑賞、それはときに疲れた心を癒してくれる寛ぎの時間。ときに勇気を与えてくれる希望。またある人にとっては、明日を頑張る活力源になることも。今回は、自動車内装部品のトータルサプライヤー、林テンプ株式会社と関係が深い林美術財団運営の名都美術館をご紹介します。

東部丘陵線・リニモの杖ヶ池公園駅から徒歩5分、名古屋のベッドタウンとして発展する長久手市の住宅地の一角に佇む白壁の和風建築が名都美術館だ。

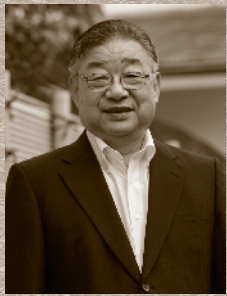
名都美術館のコレクションは、当時、林テンプ株式会社の社長をされていた林軍一氏が、仕事の合間に自らの心を休めるために集められたものが中心となっている。軍一氏の父が岐阜県の出身だったことから、

同郷の熊谷守一の作品を購入したことに端を発し、その後、ある作品に強い衝撃を受けたことをきっかけに、美人画のコレクションにのめり込んでいったという。その作品というのが伊東深水の「湯気」である。この作品がコレクションに加わった後、休日になると一日中出かけず、この作品を鑑賞して過ごしたこともあったという話もあるほどだ。

ほかにも、近代美人画の巨匠と評される上村松園、鏑木清方をはじめ、横山大

観、平山郁夫など、近現代日本画を代表する画家たちの作品が揃う。ただ、軍一氏はもともと美術館を作るつもりで絵を集め始めたわけではない。一点一点の作品と向き合い、対話しながら手元に置いていった結果がコレクションになったという。では、なぜ美術館の開館に至ったのか。それは、元愛知県知事の桑原幹根氏との出会いをなくしては語れない。

軍一氏のコレクションを知った桑原氏は、「絵を公開すれば、絵を収集できたことに対して、世の中への恩返しになる」と提案。この言葉に感銘を受けた軍一氏は1987年、提案に応えるように美術財団を設立した。当初は、本社ビル（名古屋市中区）の2階に展示していたが、もともと寛いだ空間で、落ち着いて絵を楽しんでいただけのようになると現在の地へ移転したのが1992年のこと。その際に合わせて作られ



館長 石丸 正運さん

美術や文化に触れることは、人が生きていく上でも経済活動を行う上でも非常に重要です。子どもたちの情操教育や地域との継続した連携など、今後も地道に取り組んでいきます。



名都美術館

〒480-1116 愛知県長久手市杖ヶ池301番地
TEL:0561-62-8884
<http://www.meito.hayatele.co.jp>



遙かなる悠久の大地 平山郁夫展

平成26年12月14日(日)まで(月曜日休館)

平山郁夫は、昭和5年に広島県瀬戸田町(現尾道市)に生まれました。幼少期を瀬戸内の風光明媚で穏やかな自然の中で過ごし、東京美術学校(現東京藝術大学)を卒業後は被爆の後遺症に苦しみながら画風を模索し、やがて玄装三蔵に導かれるようにシルクロードへと向かい、制作に励みました。本展覧会では、平山郁夫シルクロード美術館(山梨県北杜市)、平山郁夫美術館(広島県尾道市)の所蔵品を中心に、約50点の作品と貴重なスケッチを展示します。



ただ、私像彫刻の展覧会や、さらには木偶師でくしによる人形の展覧会ではお雛子体験を行うなど、日本画の展覧会だけに限らないのも特徴の一つだ。書籍や図録などの印刷物をはじめ、インターネットでも著名な作品を見られる昨今ではあるが、日本画ならではの岩絵具と呼ばれる鉱物質を持つキラキラ感や、粒の粗さによって生まれる濃淡などの質感や美しさ

は、絵を目の前にしたその場でしか味わうことはできない。かつて、軍一氏がそうされていたように、一枚一枚の絵との対話は、人が魂を込めて作り上げた作品であるがゆえにできることではないだろうか。また、絵を鑑賞しながらさまざまな想像を巡らせると、そのときの心の持ち様で、以前に見たことのある作品でも、どこか違う見え方や新たな視点に気付くのはよくあることだ。

また、名都美術館では年に数回、企画展や特別展、名都美術館コレクション(所蔵品展)を開催している。日本画にもっと親しんでもらいたいとの思いから、ときに地元の芸術大学の日本画研究室との共催でワークショップも開催する。また

初代館長、軍一氏の絵に対する思いと、桑原氏による名古屋の文化の中心(都)になるようにという願いが込められた名都美術館。美術館としては決して大きくはないが、ちょっと時間がない時に足を運ぶのもいいだろう。多忙な日々を送る経営者の方々や企業人の皆様、絵と向き合うひとときを設けてみてはいかがだろうか。対話するには丁度いい大きさの美術館かもしれない。

企業経営講演会



第21回 企業経営講演会

2013年11月13日(水)開催



〈演題〉

これからの広告と コミュニケーションについて

〈講師〉

もりくち なおこ
森口 奈緒子氏

株式会社電通中部支社 コミュニケーション・デザイナー

コミュニケーション・デザイナーは、企業と商品と生活者との関係性の構築において従来の広告の枠組みだけでなく、生活者とのあらゆるコンタクトポイントを考えること。それを基に、名古屋の企業や団体などへ広告企画

の提案を行っている森口氏の広告・メディアの基礎知識を踏まえながら、これからの広告とコミュニケーションについてお話いただきました。情報の過多や消費者行動の変化などにより、広告主のメッセージが届きにくいば

かりか、従来のコミュニケーションが通用しなくなってきたことに触れ、消費者の心を捉え、誘い出すアプローチを考える必要性を明言。「インターネットの各種媒体やソーシャル・ネットワークワーキング・サービス(SNS)の出現、スマートフォンなどの普及により、インターネット上で個別情報をやり取りする時代になってきました。情報の価値が変化したことにより、消費者データなどと連動させ、SNSを活用したコミュニケーションを総合的に考えるべきです」と、マーケティング・チャネルを有機的に組み合わせたクロスメディアコミュニケーションの重要性を訴えかけました。その成功事例としてJRR九州の九州新幹線全線開通キャンペーンを挙げ、「告知だけでなく、キャンペーンを地域住民にとって、自分

事化“させる参加型イベントにしたことが大きな成功につながりました」と映像とともに紹介されました。次に、マスメディアへの世代別接触態度や、東京と比較した名古屋エリアの特徴的な行動パターンについて話及ぶと、参加者らは興味深く聞き入っていました。最後に、ビッグデータといわれる膨大な行動・履歴データの取得・分析によってもたらされるこれからの広告の役割とコミュニケーションの可能性を示唆するとともに、「コミュニケーションは親近感やデータマーケティングを踏まえたうえで、意志ある情報発信と生活者行動を分析して生活者と共創する時代に突入しました」と、次なる指針を示されました。

インターネット社会におけるコミュニケーションの在り方の変化。

長い歴史の中で生き長らえてきた昆虫の不思議。

経営に活かすためのヒントとするべく、「情報」や「知」について考えた講演会。

今号も、講演の様様をダイジェストでお伝えします。

第22回 企業経営講演会

2014年7月16日(水)開催



〈演題〉

昆虫から学ぶ知と技

〈講師〉

やました おきつぐ
山下 興亜氏
中部大学長

農学博士であり、蚕糸学、資源昆虫学などが専門で、ルイ・パスツール賞、国際昆虫学賞など多数の受賞歴を持つ山下学長。40年以上にわたる研究を通して解明されてきた昆虫の知と技づくりの発想を、人間社会と絡め

てお話いただきました。講演はまず生物多様性の話からスタート。「一つ一つの生物種は弱く不安定。その弱い生物が身を守るには仲間をつくるしかない。生物は独立して生きているわけではなく、システムをつくって生

きている。それが生態系であり、多様なものがお互いに支え合って生きていこうとするのが生物だ」と解説されました。その後、生命38億年の歴史の中で、多様な生物種が絶滅している一方で、3・5億年も生き続けている昆虫の長寿の秘密に触れ、「生のうちライフスタイルを変更する”変態”や”休眠”などの生存戦略について紹介されました。「生命の価値評価は、”早く、大きく、重たく、長く”という論理があるが、そのような動的だけでなく、静的で何もしないことも、生命活動の上では非常に重要。休眠、つまり発育停止(待ち)によって昆虫は種の安定保存、集団維持、競争と共生を統一している」と述べられました。その一方で、「携帯電話を持つことで、待ち遠しい、待ち焦がれる、待つと

いう痛恨の思いがじわじわと漂泊され、物事を長い目で見る余裕がなくなってきた」と持論を展開。現代社会に警鐘を鳴らしました。最後に、ミツバチがほかのミツバチに花の場所を伝える8の字ダンスを紹介し、中でも学習できない約10%のハチの存在を挙げ、そのハチこそが、新たな花畑を見つけてくる貴重な存在だと説明。「資源が有限の社会では、未来開拓者を次々とつくっていく必要がある。一つの知の積み重ねではなく、いろいろな知の領域を個体間で分担し合うのが社会知(集団知)。社会全体を発達させる知と、個人の生存のための知の二つの側面から考えることが持続可能な発展につながる」と、講演を締め括りました。

ラッシュアワーで辛いものであり、発狂しそうになるのを堪えて勤務した。1日往復3時間の通勤とすれば、20才から60才まで働いて、延べ数万時間を車中で過ごす人生となる。私は1万時間足らずで終了したけれども。

郊外生活は勤め先、すなわち職場（都会）と寝食する住居（俗に言う田舎、市外）とが離れていること。職住分離からはじまった暮らし方である。それは東京・世田谷辺りの郊外生活にもうかがわれる。この職住分離を結ぶものとして、かつては自動車であり、電車がありバスの交通機関が利用された。人口移動が加速するにつれて、交通システムも進化し複雑で分秒を競う生活となった。

空き地について

現在の名古屋郊外を歩いてみると、平坦な田畑の中で背の高い集合住宅や二戸建ての住宅が連らなっている光景を諸所で見える。目立つのは駐車場の多さと、駅前のパーキング場の広さである。道路は車が走りまわり、と言っても荷車や人力車ではなく

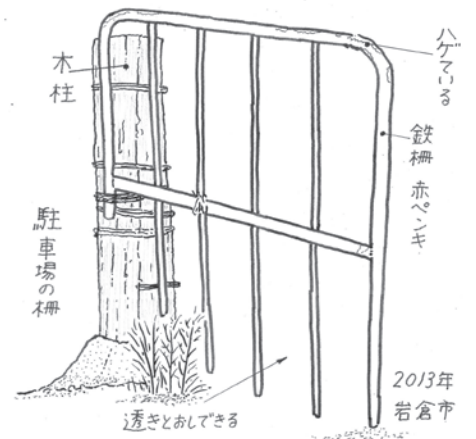


図3 駐車場の柵 この奥に車が駐車している(2013年10月)

て、自動車であるが、歩く人の姿は少ない。大型のショッピングモールか、工場・倉庫の設備をとどこどころで見ることが、歩く人影は少ない。

ただ、旧来の大通りを行くと、薬局・八百屋・陶器屋・時計屋・洋品店・カメラ屋・散髪屋・染物屋・たばこ屋・かしわ屋（鶏肉）・クリーニング屋があつたり、焼そば屋・だんご屋・ホルモン焼・とんちゃん（豚肉）・ラーメン屋などの飲食店では疎ばらに人影を見たり、カラオケ喫茶・ダンス教室・手芸教室：では娯楽する人びとを見た。車砂漠の町ではないとホッとす。車が走り目がまわるようだが、現実、目玉がまわった人は居ないのだから安堵する。

気になるのは貸地・貸家の看板をチラホラ見かける。昔にくらべて田畑が減少し空き地が目につく。空き地をあり合わせの柵・囲いをつくり駐車場（図3）にしたり、貸倉庫・貸コンテナ・資材置場に使用したりしている。開発予定の柵もある。かつて、大正末期の考現学採集でも東京・世田谷の郊外で貸地・貸家の札を観察しているが、郊外の生活にとっては、さけることができなひとつの属性かもしれない。空き地のあり方、存在がこの町の行方をしめしているように思われた。

郊外から名古屋の都会へ帰る途中、電車の中で乗客をながめた。ラッシュアワーを過ぎていたので比較できないが、43人中8人がケータイを見ていた。新聞を読む人は居なくて、今、流行中のスマホである（図4）。

明治期、国木田独歩が『武蔵野』の本を書き、田園生活がひとつの理想のように受けとられたが、それが実感できたのは東の間ではなかったか。広い空・雀のさえずり・鳩の羽音・エンジンの音・電車の警笛・枯野と青田・高層ビル・電柱・空き地・車内の混雑・散髪屋のノスタルジア・ホルモ

ン焼の酔客：これら雑然とした諸事象が重なって調和が生れるであろうか。ドイツの作曲家・ベートーベンに「田園」という名曲がある。今和次郎さんはそれになぞって「Japanese suburban symphony」と記している。現代の郊外はどのようなシンフォニーを奏でるか。

（今回の郊外は名古屋市の北部、岩倉・小牧・春日井の町を歩いた）



図4 ケータイ（俗にスマホ）に話しかけている男 映像・音声を交信する電子装置に熱中する人びと（公園のベンチで）

研究室訪問

■生体を中心とした研究体制



細胞、組織を用いた研究

細胞培養実験
組織切片灌流法



動物実験

種々の食品成分を与えて起こる生体内の変化から生命現象を解析し、また、食品成分の生理機能について研究する。

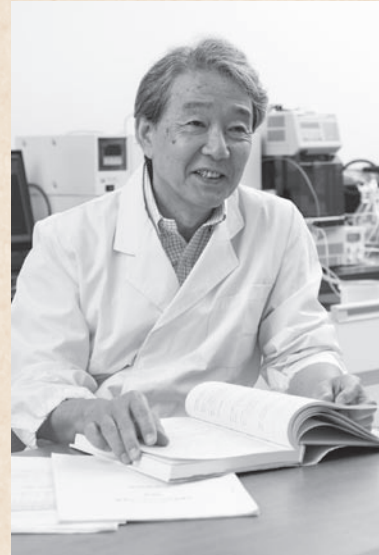


ヒトを対象とした研究

気分や感情に関する研究
●情動解析
●脳波解析
●自律神経系調節

NO.1

栄養神経科学



応用生物学部 食品栄養科学科

よこごし ひでひこ
横越 英彦 教授

【専門分野】
栄養神経科学、五感栄養学

【研究テーマ】
食品成分の脳神経機能への効用研究

脳と栄養の関係を解き明かし、人間らしく健康・長寿を維持できる社会を目指す。

新たな着目から生まれた学問分野をスタンダード化。

私たちが口にする食べ物には栄養素と非栄養素が含まれています。「従来の栄養学では、栄養素が体の中で消化・吸収・利用されることについての研究が中心でしたが、食物繊維などに代表される非栄養素に生理機能のあることが分かり、現在では食品に添加

されるまでになりました。また私が研究を始める以前は、高次機能を持つ脳が食べ物で影響を受けることはないだろうと考えられていたため、栄養学で脳を

研究対象として扱うことはほとんどありませんでした」。そのように栄養学の変遷を語る横越教授は、食べ物に含まれる成分が脳に与える影響について研究を行う栄養神経科学の第一人者。栄養、神経伝達物

脳と栄養の関係を解き明かし、社会に貢献する。

質、行動との間で起こる相互作用に着目した研究からは複数の商品が生まれています。江崎グリコから発売されているGABA A チョコレートも、カカオ豆に含まれているGABAに抗ストレス作用があることを発見した横越教授が生みの親です。

脳の中にある神経伝達物質はアミノ酸からつくられ、私たちの記憶・学習・睡眠などをコントロールしています。アミノ酸でもある、お茶のうまみ成分テアニンにリラックス効果があることも横越教授が明らかにしています。「マウスにテアニンを与えたところ、血液中に増えた

後、脳の中に取り込まれ、記憶・学習などに関わる神経伝達物質ドーパミンが増加。その後の記憶実験では記憶力の向上が見られました。ヒトを対象にした実験では、リラックス効果のあることが脳波の解析から分かりました」。研究室では脳と栄養の関係を分析・検証する中で、うつ病、アルツハイマー病、食欲などに関するコントロール実験も行っています。「高ストレス社会と高齢化社会によって、患者が増えている統合失調症やうつ病、認知症などの予防や進行抑制に私たちの研究成果を役立てていきたいと考えています」。横越教授の次なる研究成果に期待が寄せられています。

工学部にロボット理工学科が新設され、7学部30学科の総合大学となり、

“地域と共生する大学”として“真の産官学連携”を目指す中部大学。

共同研究や事業化等にご活用いただける4つの研究活動をご紹介します。

Joint-HOGによる物体検出例



ロボットの視覚機能の実現に向け、画像認識やコンピュータビジョンと呼ばれる分野を専門に研究している藤吉教授。研究の応用先はさまざまあり、これまでにもいくつか製品化されています。その中の一つ、「人物を検知するセンサーライトカメラ」は、

私たちにも馴染みのあるインターホンのカメラに利用されています。同じ画像認識の研究分野から生まれたものには、デジタルカメラの顔認識機能が挙げられます。藤吉教授は、他の先生たちと研究グループをつくり、機械学習とそれを応用させた研究テーマについても取り組んでいます。「企業が必要としているものに近い分野の研究をしているので、実用化

されることは大きな魅力です。学会での研究発表が縁で、これまで多くの企業と共同研究をしてきました。共同研究をするかには対等な立場で臨み、企業の現場に向いて課題を把握します。企業側も分からないことを大学に丸投げするのではなく、共同研究や受託研究を通して一緒に議論できる知識を身に付けてもらいたいと考えています」。

豊富な将来を見据え、ロボットの視覚機能の実現を目指す。クラウドネットワークとつながり、情報端末の一つとして再び脚光を浴びているロボット。人の形をしたものだけがロボットとは限りません。「本学のロボット理工学科では、『感

No.2

画像処理工学



動画像理解技術により、ロボットの視覚機能を実現させる。

工学部 ロボット理工学科

ふじよし ひろのぶ

藤吉 弘亘 教授

【専門分野】

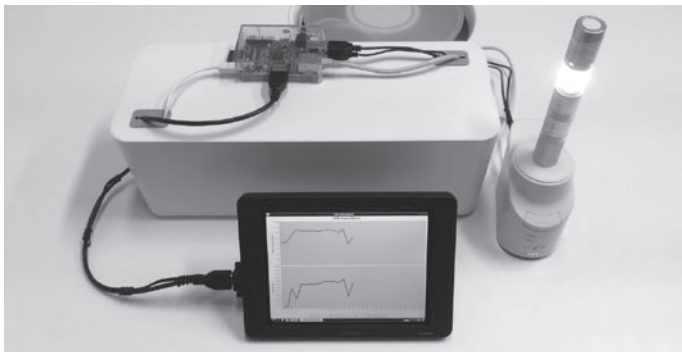
画像処理工学、コンピュータビジョン

【研究テーマ】

機械学習を用いた
高精度物体認識に関する研究
—ロボットの視覚機能の実現—

「判断する」「動く」の三つが備わっている人工物をロボットと定義付けています。ですから、私たちの暮らしの中にある人の体の部位ごとの温度を検知して作動するエアコンはロボットエアコンですし、人や物体を検知して自動的にブレーキをかける自動車もロボットカーと言えます」。

先頃、障害者や高齢で寝たきりの人たちの生活の質の維持・向上に貢献する生活支援ロボットを開発しているトヨタ自動車株式会社と中部大学工学部ロボット理工学科の間で共同研究契約が結ばれました。今後、生活支援ロボットの視覚機能の部分で、藤吉教授の研究成果が発揮されそうです。



研究分野の垣根を越えた応用が、新たな可能性を生む。

統計学、パターン認識、人工知能などによるデータ解析を用いて、大量のデータから相関関係やパターン、役立つ知識などを見つけて出すデータマイニング。多くの企業でデータマイニングが活用されており、身近なところではコンビニエンスストアのPOS

データから、一緒に購入されている商品の組み合わせなど、店頭商品の販売傾向の把握に活用されています。その要素技術としてある機械学習を専門に研究しているのが松井准教授です。理論と応用を行き来する研究からは新たな発見のみならず、金融や医療業界との共同研究が始まっています。「特定の分野内に最先端の素晴らしい研究があるにも

関わらず、他分野に应用されることはほとんどありません。分野を越えて研究の応用ができれば、さまざまな可能性が広がるはずです」。

データの分析・検知・予測が、豊かな日本を育む。

ログデータやセンサーデータにおける分析と異常検知に関する研究を応用させて、人工心肺装置用スマートアラームの共同研究を行っています。心臓手術において心臓と肺の機能を代替する人工心肺装置のログデータと照らし合わせることで、従来では難しかった異常も自動的に検知して知らせることが可能になります。「センサーデータにおける異常検知に関する研究について応

用の可能性がある企業であれば、共同研究したいと考えています。企業の保有データを活用できれば、新たなビジネスチャンスが生まれるはずです」。ここ数年、研究の応用対象として農業や観光のデータが注目されています。「農業で栽培・育成中に問題が発生した場合、設置機器の計測値から異常を知らせることができれば、大きな損害を避けられます。また、日本の農業は農家の人の長年の経験に基づく技術や判断に大きく頼っていますから、そのような技術や判断基準をセンサーで自動的に計測・情報化することで、これから農業を始める人に活用することができると思います」。

さまざまな業界分野で松井准教授の研究が活かされそうです。

NO.3

情報工学・臨床工学



生命健康科学部 臨床工学科 兼 工学部 情報工学科

まつい とうごろう
松井 藤五郎 准教授

【専門分野】
データマイニング、機械学習、異常検知

【研究テーマ】
センサーデータにおける異常検知に関する研究
—人工心肺装置用スマートアラームの開発—

さまざまな分野において、データの分析・検知・予測に関する研究を応用する。



中部大学研究支援課では、企業の皆様のニーズに応じて、関連分野の研究者を紹介しています。共同研究や委託研究など、研究支援の相談窓口としてお気軽にご相談ください。

研究支援課

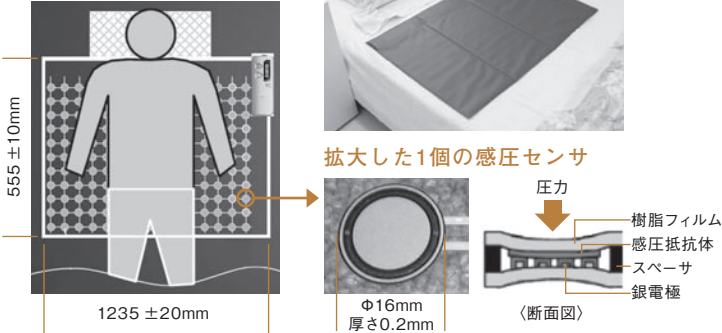
0568-51-4852 (直通)

幸友会事務局を介したご相談も承っております。

[幸友会事務局] 0568-51-4740 (直通)

■無拘束睡眠モニタ (感圧センサシート)

99点または162点の感圧センサ配置



睡眠障害の悪影響は心身の多岐にわたる。心身の健康維持に欠かせない「睡眠」。この睡眠や、睡眠障害がもたらす疾病の研究、さらにその疾病予防や早期診断および健康管理に役立つ機器開発を進めているのが野田明子教授です。「アメリカには睡眠センサーがたくさんありますが、日本ではまだ少ない」というように、睡眠学の研究

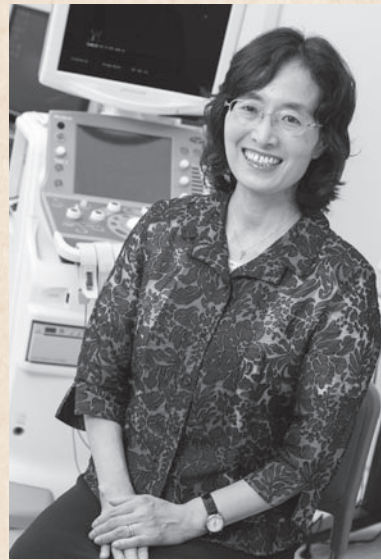
は発展途上。しかし、ここ数年で急速な進歩を遂げている分野でもあります。現代の社会は、24時間社会であり高齢社会です。夜間の活動、さらには加齢とともに睡眠の質は下がるといいます。「睡眠にはリズムがあり、そのリズムを害すると質の良い睡眠は取れません。睡眠時間の短縮・不眠・不規則な睡眠は、動脈硬化や高血圧と密接に関係し、心筋梗塞や脳梗塞など心

予防の視点を重視し幅広い分野での活用を目指す。生活習慣病と関わりの深い睡眠時無呼吸症候群やレム睡眠行動障害など多くの睡眠障害を診断するには一泊二日の睡眠ポリグラフ検査が必要で、この検査は、体に多くのセンサや電極を装着するために、被検者にストレスがかかります。そこで野田教授が株式

会社デンソーと開発したのが、睡眠の質と睡眠障害を評価できる感圧センサシート。布団の上にマットのように敷いて寝るだけで、心拍数や呼吸、体動などをセンサが感知し、従来の睡眠ポリグラフ検査とほぼ一致した評価ができるというものです。「早期に睡眠障害を診断するためには、どの病院でも睡眠検査が実施できる体制や、健診あるいは在宅でできる簡単かつ精度の高い機器が必要です。また、最近、このシートにカフ圧迫のない方法で睡眠時の血圧測定ができる機能の付加を試みています」。心血管病の予防に努める野田教授。多職種連携が求められる昨今、医療従事者の育成とともに、医学と工学の連携ができる中部大学の強みを活かし、予防医学に力を入れた挑戦は続きます。

NO.4

睡眠医学



生命健康科学部 生命医科学科
のだ あきこ

野田 明子 教授

【専門分野】
睡眠医学、臨床検査医学、循環器病態学

【研究テーマ】
睡眠障害がもたらす心血管病と精神疾患に関する研究

睡眠障害がもたらす疾病の予防を目指して睡眠に関する検査機器を開発する。

血管病の発症・促進につながり、さらに、うつ病や作業能率の低下、認知機能の低下も招いてしまいます。また最近では、睡眠障害がガンを促進させることも疫学調査ではつきりしてきました。「。疾病の予防はもちろん、健康であり続けるためには、良質な睡眠が不可欠であることが明白です。

会社デンソーと開発したのが、睡眠の質と睡眠障害を評価できる感圧センサシート。布団の上にマットのように敷いて寝るだけで、心拍数や呼吸、体動などをセンサが感知し、従来の睡眠ポリグラフ検査とほぼ一致した評価ができるというものです。「早期に睡眠障害を診断するためには、どの病院でも睡眠検査が実施できる体制や、健診あるいは在宅でできる簡単かつ精度の高い機器が必要です。また、最近、このシートにカフ圧迫のない方法で睡眠時の血圧測定ができる機能の付加を試みています」。心血管病の予防に努める野田教授。多職種連携が求められる昨今、医療従事者の育成とともに、医学と工学の連携ができる中部大学の強みを活かし、予防医学に力を入れた挑戦は続きます。



子育て家族を支える —「イクボス」になろう

中部大学 生命健康科学部 保健看護学科 准教授 ^{よこて} ^{なのみ} 横手 直美

新しい命で
変わる家族

私は保健看護学科で主に母性看護学の授業や臨地実習指導を担当しています。「母性」といいますと、男性の読者には関係ないと思われるかもしれませんが、母性看護学では次世代を産み育むための看護として、母親と子どもだけでなく父親、家族をも看護の対象です。

赤ちゃんの誕生によって、家族関係は大きく変わります。妻が母親に、夫が父親に、そして父親が祖父、母親が祖母に…というふうです。家族全員が新しい命を大切に育むことで家族の絆が一層強くなったりと、反対に危機に直面することもあります。赤ちゃんはその小さな体からは想像できないほど、物凄い影響力を持った存在なのです。

明るく元気な
お母さんでいてほしい

家庭でも社会でも輝くお母さんが増える一方で、真面目すぎる性格、高年齢出産や家族の協力不足、孤立した子育て環境など複合的な原因で生じる「産後うつ病」も増えています。もし、読者の奥様がうつ病になったら、ご家庭はどうなるでしょうか？ 考えただけでも恐ろしいですね。妻のケアと子どもの世話をするために、夫が転職や休職をするというケースもあります。私は名古屋市長催の『共働きカップルのためのパパママ教室』の講師もしていますが、そこで強調するのも、まずお母さんが心身ともに元気であることです。

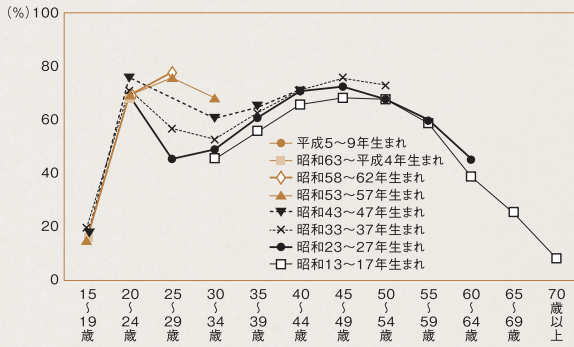
また2011年から中部大学の母性看護学の教員、院生、ゼミ生らと一緒に、「ベビービクス」(ベビーマッサージに乳

児の自然な運動発達を促すエクササイズを付加したもの)を通して、乳児の母親に対する子育て支援を行ってきました。研究の結果、産後うつ病になるリスクが半減し、母親に活気が出るのが分かりました。ベビービクスで子どもとのコミュニケーションスキルがアップし、ますます子どもがかわいくなり、友達もできて悩みを共有できる。これらを通して、お母さん自身が元気になってくれるのです。

妊娠・出産が女性の
労働力に与える影響

さて、「M字カーブ」という言葉をお聞きになったことがあるでしょうか。少子高齢化による労働力不足が危惧され始めてから、ニュースでも紹介される機会が増えてきました(図1)。M字カーブとは、日本の女

図1 女性の年齢階級労働力率の世代による特徴



(備考) 1.総務省「労働力調査(基本集計)」(年平均)より作成。
2.グラフが煩雑になるのを避けるため、出生年5年間に1つの世代としてまとめたものを、昭和53~57年生まれ以前について、1世代おきに表示している。全ての世代を考慮した場合も、おおむね同様の傾向が見られる。

性の労働力率(15歳以上人口に占める労働力人口の割合)をグラフ化した際にみられる特徴的な曲線のことです。日本では結婚・出産期に当たる年代にいったん低下し、育児が落ち着いてきた時期に再び上昇し、「M」の字を描くことが知られてきました。しかし、近年は図1のようにM字の谷の部分のM字カーブが解消傾向に

向かっている要因としては、もともと労働力率の高い未婚女性の割合が増加していること、若い世代では配偶者の有無にかかわらず働き続ける女性が増加していること等があります。一見すると好ましい変化のようですが、出産後に復職する非正規雇用(パート、契約社員等)が多く、それまで積み重ねてきたキャリアは中断される傾向にあります。

これを大卒の看護師で考えてみます。国家資格を取得して病院に就職後、卒後教育を施し経験を積ませ、やっと二人前になって、後輩の指導もできるようなものに大体5年かかるとして、27歳。現在、女性の平均初婚年齢が約30歳、第1子の出産年齢で多いのは30~34歳ですから、ちょうど中堅看護師として活躍が期待される時期に、妊娠・出産が重なります。この傾向は一般企業でも

そう変わりません。こう考えると、就労女性の妊娠・出産は本人だけでなく、雇用者としても大きな問題で、労働力の確保のためにも子育て支援がますます重視されています。

育児は「育自」ともいわれるように、親は子どもを育てているようで、実は親自身が人間として育てられているのだと思います。絶対正しい育児というものはありませんから、臨機応変さや「なるようになる」という寛容さも重要です。共働きとなると、親自身と子どものスケジュール調整、家族の健康管理が必須です。このように、女性が子どもを産み育てることでも伸びる能力は、労働力としても新たな可能性を秘めています。人材不足が深刻化している看護師では、潜在看護師・助産師の復職促進のために研修やインターネット上での学習プログラムも行われています。

「イクメン」と「イクボス」

最近「イクメン(子育てに積極的な父親)」が増えてきたとはいえ、男性の育児休業取得率は2.03%(平成25年)でなかなか政府の目標値に達していません。本人にその気持ちがあっても、身近な理解者、支援者が必要です。子育てに理解のある上司を「イクボス」というそうです。育児休業までは取得しなくても、家庭と仕事に置くウエイトを調整することはできるでしょう。子どもが親にかまってくれ、い時期は小学校まで。父親にとっても、子育て期はかけがえない時です。その時期を夫婦で楽しめば、自然と親は笑顔に、子どもはすこやかに成長します。あなたもイクメン、イクボスを目指しませんか。



第6回

本棚から
社会を見る

いつの時代も歴史の大きなうねりの中で、ひたむきに生きる人たちがいます。

しかし、激動の時代に生きる人たちの姿が必ずしも多く語られるとは限りません。

そこで今回は、かつて日本と不幸な関係にあった韓国・台湾での

建築調査から見えてきた、歴史的事実と国際社会で通用する

人のあり方についてお話を伺いました。

今回のテーマ

歴史の真実から学ぶ、 国際社会で通用する人。



今回お話を伺った方

中部大学 工学部 建築学科
中部大学附属三浦記念図書館 館長
なにと かずひこ
内藤 和彦 教授

早稲田大学・同大学院卒業。工学博士。建築計画、建築デザイン、地域計画を専門分野とし、日本建築学会、日本建築家協会、愛知建築士会、中部インテリアプランナー協会などに所属。農村環境改善センター、住宅、飲食店、事務所などの作品がある。趣味はバイク、金魚とメダカの飼育。



「研究テーマの決定に、
本との出会いが影響していると
お聞きしたのですが。」

私の研究テーマ「日式建築」は、韓国・台湾で日本統治時代に日本人がつくった建築を総称したものです。研究の発端は、今から20年程前。日本と韓国の関係について調べている大学時代の先輩からの再三に渡る韓国同行調査の誘いに折れ、韓国を訪れたことに始まります。戦前・戦中の日本の街の調査をしてみると、おびただしい数の日式木造住宅が確認できました。いずれも築半世紀を越え、風化して無くなるものが容易に考えられたため、歴史的事実をせめて記録に残す研究をしよう

うとしていたところ、ソウル市内の本屋で韓国の『建築用語辞典』に出会いま

した。巻末の建築工事現場俗語はハン
グルで書かれていましたが、購入して詳
しく調べると全収録語数の一四四八語
のうち一三八五語が日本語でした。事
実、韓国の建設工事現場では今でも日
本語が通じます。汲み取り便所“まで
が通じるから驚きです。その背景には、
日本統治時代に現地の労働力が多数
調達され、現場作業を円滑に進めるた
めになかば強制的に日本語が用いら
れたことにあります。そして、研究テーマ
を確定付けた書籍『真珠の詩』には大
きな影響を受けました。本書は、朝鮮
動乱で亡くなった夫の遺志を継ぎ、孤
児施設「共生園」で約3000人もの
孤児たちを立派に育て上げた田内千
鶴子の波乱に満ちた生涯を描いた作品
です。1965年、戦後の排日・剋日の
雰囲気高まる中にありながら、韓国は
日本人の彼女に文化勲章国民賞を与
えています。その3年後、彼女が56歳で
他界すると木浦市で3万人が出席し
た市民葬が執り行われました。このよ
うな凄い日本人がいたという事実が私
の気持ちを韓国の木浦市調査に向か
わせたのです。

なぜ私たちはそのような日本人を知らないのでしょうか。

調査開始当初、韓国の本屋で歴史
書籍を見てみると日本統治時代が全
部欠落していました。韓国建築史関
連の書籍でも韓国に日本人が入って
くる以前の論文は記載されていて、
その後の記述がなされず現代に至つて
いるのです。子どもたちの歴史教科書
も同様で、あまりの不自然さに衝撃を
受けました。これは韓国に限らず、日
本でもその事実をしっかりと教育して
いません。このような事実認識の曖昧さ
が、彼女のような素晴らしい人を多く
の日本人が知らない理由なのかもしれ
ません。また、同じ理由で日本人に
よる韓国の都市計画についてもあまり
触れられません。生活道路を整備する
レベルではなく、何もなしどころに街を
つくっているのです。さらには、日本か
ら農村・漁村移住が行われており、実
測調査からは日式建築の材木が日本
から持ち込まれた可能性もあること
が分かってきました。おびただし日
式建築の数を考えると、相当数の日本
の山が禿山になった可能性が考えら
れます。軍需産業のみがクローズアップ

されがちですが、韓国の地に本気で都
市を築こうとしていたのです。そのた
めに韓国へ移り住んだ日本人は40数
万人いたと言われています。しかし、私
たちの認識では数千人が移り住み、敗
戦後に日本へ帰ってきたイメージしか
ありません。

日本人が現在のインフラ整備の一役を担ったと言っても過言ではなさそうですね。

その通りです。韓国には相当なイン
フラが整っており、現在の北朝鮮の平
壤から北へと伸びる鉄道網などは戦
中に日本が敷いたものです。多くのイ
ンフラを日本がつくったのですが、敗戦
処理の一環でそれら全てを補償として
譲渡しています。これらの整備に一体
どれほどの巨額が注ぎ込まれたので
しょうか。韓国への資金、人材、資源な
どの投入により日本国内が少し沈滞
化する状態だったと言われています。
元気の良い日本人が海外に出て一旗
上げようと頑張っていた時代なので
す。建築でも当時一級の建築作品が建
てられました。多くの先輩たちは黙
して語ろうとしません。戦後処理の中
で正当な評価を得ないまま、今それら

の建築作品が朽ち果てようとしてい
ます。また、優れた建築作品は実存し
ているにも関わらず、日本の建築史に
は作品が無いことになっています。この
ようなことから、日本建築の歴史に空
いた穴を埋めたい気持ちが私にはある
のです。建築を研究する立場から、日
韓関係の行方や歴史認識の良し悪し
などは一切関係ないものとして、歴史
的事実を置いておくべきだと考えてい
ます。歴史認識が正しいとか間違つて
いるとかはその時代の威勢者や価値
観によって変わりますが、事実だけは
変わりません。ですから、事実だけを
記述するつもりで日式建築の実測調
査に取り組んでいる最中です。

ひたむきな人の
生き方には、
時代を越えた
価値がある。

Book Review

内藤和彦先生の

私の一冊



「真珠の詩

韓国孤児の母・田内千鶴子の生涯」

森山 諭

真珠の詩刊行委員会

韓国の「日式木造住宅」の実測調査を手掛け始めた頃、この本と出会った。私がクリスチャンだったら、こんな読み取り方はしなかっただろう。宗教的感覚が欠けていたために、より客観的に田内千鶴子という人の生き方に接した感じがした。戦前から戦後にかけて、韓国の木浦で「共生園」という孤児院を経営し、多くの孤児達を立派に育て上げた日本人。56歳で他界したが木浦市は彼女の葬儀を市民葬とした。3万余人の会葬者があったという。生前には韓国の文化勲章も授かっている。私は、こんな人がいたことをこの本で初めて知った。あの排日、剋日の雰囲気の高まる戦後を彼女はどう生きたのだろう。そんな時期に、韓国国家が日本人に勲章を授け、市民葬までしたという。木浦で何かとつてもなく素晴らしいことがあったに違いないと確信した。そして木浦市とその周辺都市に向かった。この本が、私の「日式建築研究」の背中を押してくれた。

―実測調査で見えてきたことは他にもありますか。

韓国の人たちの中で日本人憎しという考えが氷解してきており、自分たちの歴史を大事にしようとする考えの変化を感じるようになりました。その兆しの一つとして、かつて日本人が暮らした空間を保存する動きが起っています。台湾でも日式木造建築を早く壊して失くそうとする動きが一時期ありましたが、保存活動が始まっています。韓国の群山では、日式建築を修復して旅館として活用しています。宿泊客の多くが若者です。若者は理解があるのか、あまり過去を気にして

いないようです。それまで日本を憎む話が多かったのですが、韓国の人たちの中に日本統治時代の空間を保存したい思いが出てきたようです。自分たちの生まれ育った環境や歴史などをもう少しちゃんと見つめ直そうと変わってきているのだと思います。九竜浦では日本の家屋を保存することを巡って喧々譁々の議論がありました。気が付くと保存の動きに変わっています。失くす考えから、修復して保存しようとする心境の変化は一体どこにあったのでしょうか。これからは面白いところですね。現地実測調査でも建前では日本憎しですが、懐に入ってみると日本の事をそこまで悪く思っていない

かったりします。本音と建前が顕著なのが韓国ですから。

―これから日本人が国際社会で示すべき姿のヒントが見えてきた気がします。

学生たちと韓国に実測調査へ行くと、最初は物凄く愛想のない態度でされます。ところが、ドロドロになりながら実測を行っていると現地の人たちからおやつが出てくるのです。私を含めた全員が韓国語を喋ることはできませんが、最終的に別れを惜しんで帰国するほど仲良くなります。言葉が通じずとも、田内千鶴子さんのように誠心誠意自分で良いと思ったこ

とをすれば、必ず理解して手を差し伸べてくれる人が現れるのです。片意地を張らずに生きた彼女の生き方は本当に素晴らしいものです。人間としての真面目さは国が変われども通じるということを田内千鶴子さんから教えてもらった気がするのです。信念を貫き、真摯に対処していれば誰でも国際社会で通用するのではないのでしょうか。真面目に取り組む姿勢は、人間の心に訴えかける力を持っていると異国の地での実測調査を通して感じています。

幸友会会員企業を訪ねて

会員企業の魅力とともに、中部大学卒業生を紹介する「幸友会会員企業を訪ねて」。
現在活躍中のOBに、会社の特徴とご自身の仕事への想いを語っていただきました。

【住所】〒505-0005 岐阜県美濃加茂市蜂屋町中蜂屋字山崎333
【電話】0574-25-8311 【代表取締役社長】山崎 智久
【創業】1919年

<http://www.mazak.com/>

■企業理念

1. マザックは、マザーマシンを通して、世界中のお客様のモノづくりに貢献します。
2. マザックは、働きがいのある職場を通して、社員とその家族の幸福に貢献します。
3. マザックは、誠実で責任のある企業活動を通して成長し、国際社会に貢献します。

■生産品目

マルチタスキングマシン(複合加工機)
CNC旋盤、CNC装置、立形マシニングセンタ、横形マシニングセンタ、CNCレーザー加工機、FMS生産システム、CAD/CAMシステム、生産支援ソフトウェア



ひおき こう
日置 公さん

ヤマザキマザック株式会社
美濃加茂プロダクト技術ブロック
機械設計グループ
グループリーダー
中部大学 工学部
機械工学科 1986年度卒業

File 01 ヤマザキマザック株式会社 美濃加茂製作所



現地工場をベースに、 世界中のお客様に応える。

工作機械メーカーとして、いち早く海外生産を開始した当社。現在は、米国、英国、シンガポール、中国の生産拠点にR&D(研究開発)を設け、現地のお客様からの要望を素早く製品化する体制を整えています。最近の工作機械の主流は、当社の強みでもある「複合加工機」。非常に複雑なワークで加工ができるさまざまな機能を持たせたマシンを開発しています。その代表的な機種が、複合加工機の代名詞とも言える「INTEGREX シリーズ」です。時代は、単純な加工から複雑な加工、付加価値の高い加工へと移ってきました。また、素材から完成品までを1台のマシンで仕上げることもできる高い生産性も求められています。当社はF1レーシングチーム、マクラーレン・メルセデスのオフィシャルサプライヤーでもあります。自動車業界のみならず、船舶や航空機、最近では医療関係など幅広い分野のお客様とお付き合いをさせていただいています。

要望を正確に捉えて形へ。 特注設計に働きがい。

現在私は、当社の生産工場の中でも最大規模を誇る美濃加茂製作所で「INTEGREX

シリーズの機械設計を担当しています。業務としては、大口製作所で開発された新機種の改良と、標準仕様のマシンにお客様の要望を加えて改造する特注設計を行っています。工作上、お客様と直接話す機会が多く、特に特注仕様のお客様の要望を形にして、満足いただけたときには達成感がありますね。お客様の求めていることを汲み取ることができるとは、やはり直接お会いして思いを正確に捉えてこそ。今は、設計者として営業へのサポート、そしてグループリーダーとして社員が働きやすい環境づくりに努めています。また、近年では当部署で設計した複合加工機を中部大学へ寄贈させていただくという出来事もあり、母校へ貢献できたかなとうれしく思いました。今後もオリジナルティあふれる新たな機械を提供し続ける企業の一員として貢献していきます。



▲ INTEGREX e-1600V_10S



▲ INTEGREX i-100BARTAC-ST

[住所]〒462-0825 愛知県名古屋市北区大曾根1-6-28
[電話]052-913-6151 [代表取締役社長] 増田 英輔
[創業]1957年

<http://www.yamaso.co.jp/>

■事業内容

プラスチック原料及び製品の卸販売、製造

- 産業資材事業部…プレート資材、建設、設備、土木資材
- 合成樹脂事業部…樹脂原料、包装資材ほか
- モールド事業部…自動車、OA機器、家電製品



さかい ともき
酒井 友樹さん

山宗株式会社 合成樹脂事業部
取締役 営業部長
中部工業大学 工学部
工業化学科 1981年度卒業

File 02 山宗株式会社



細かなニーズに応える プラスチック専門商社。

当社は、プラスチックが新素材として注目された時期に創業した企業です。創業当時はプラスチック原材料の卸販売からスタートし、その後、商社機能を加え、現在はプラスチック製品・部品の製造も手掛けています。このように問屋、商社、メーカーの三本柱を業としているプラスチック総合商社は、他類を見ません。また当社は、小ロット多品種にもスピーディな対応をモットーとしています。当時、商社としては後発だった当社は、お客様がお困りになっているロットの小さなものに対応していく営業スタイルから始めました。今でもこのスタイルを崩すことなく、お客様のニーズにきめ細かく対応していく、言わば環境適応業です。ただ、コスト面や細かなニーズに応えていくことは今後より一層求められるっていくもの。しかしこの対応も、トップクラスの業績や圧倒的なネットワークがあつてこそ成せることだと自負しています。

橋渡しの役割を全うし、 成就したとき大きな喜び。

私が所属している合成樹脂事業部は、プラスチック成形工場等へ仕入れた原料を販売する、まさにお客様と仕入れ先との橋渡しの

役割を担っています。お客様が目指す姿を直接お聞きすれば、さまざまなアプローチや提案ができます。一方で、メーカーが目指す方向を聞いてお客様へ情報を提供していく。それらがつながり、うまく成就したときがやはり大きな喜びです。

私どもの本社所在地は名古屋ですが、実はほとんどの営業所が名古屋より東に展開しています。近い将来もその方針に変わりはないと思います。また、関東方面での営業に力を入れる理由の一つには、2020年開催の東京オリンピックがあります。この一大イベントがわれわれのプラスチック業界に与える影響も大きいと考え、このチャンスを逃さないことが重要です。今後も、お客様がお困りのときに相談に乗れる企業として、フレキシブルに対応していきます。

◀自動車部品



複写機部品▶



自動車部品、OA機器など、高精度なプラスチック部品を製造しています。

掲載企業大募集!

中部大学幸友会会報誌幸友Vol.18は2015年10月末日発行予定です。ただ今、次号の掲載企業を募集中。他にはない独自の技術を持つ会社、アピールしたい魅力のある会社を、紹介していきたいと考えています。「我こそは」という会員企業は、ぜひご応募ください。

お問い合わせ・お申し込み先

中部大学幸友会事務局

電話 (0568)51-4740 (直通)

[住所]〒490-1114 愛知県あま市下萱津替地1104番地
[電話]052-444-3316(建設部) 052-444-3313(鉄工部)
[代表取締役]河村 昭夫 [創業]1938年

<http://www.kawamura-ss.co.jp/>

■経営理念 精神練磨 技術向上 和衷協同

■営業品目 建設部/土木工事、建築工事等の総合建設業
鉄工部/輸送用機械器具製造業(大型・中型マイクロバスの部品製造、乗用車、空調部品、建機部品、航空機部品の製造)



かわかみ まさあき

河上 雅章さん

株式会社河村産業所
建設部 取締役 営業部長
中部工業大学 工学部
土木工学科 1976年度卒業



はやかわ かつひこ

早川 勝彦さん

株式会社河村産業所
鉄工部 取締役 鉄工部長
中部工業大学 工学部
機械工学科 1982年度卒業

File 03

株式会社 河村産業所



鉄工と建設の二本柱で、 一流のものづくりを実現。

今日の河村産業所を支えているのは鉄工部と建設部の二本柱。軍需工場から始まった草創期は、ゼロ戦の燃料タンクを作っていた時期もあったそうですが、その後土木・建築関係の事業も展開するようになり現在に至ります。異なる2事業ではありますが、ものづくり・まちづくりへの熱い思いを共通に持ち続け、成長・発展を遂げてきました。鉄工部では、小さきさまざまなプレス機やレーザー加工機等を設備して、バスや建機、空調関連の部品を製造・組み立てています。なかでも大面積深絞りプレスは得意分野で、2000トン油圧プレス機によってバスのサイドパネルを一枚板で成形しています。また、建設部では、昭和35年に浚渫(水底土砂の掘削)事業に着手して以来、港湾や河川、道路工事をはじめとした数多くのインフラ整備事業を手掛けてきた実績があります。近年では、公共事業のみならず民間施設の建築も増えています。

コミュニケーションを図り、 働きやすい職場づくりを。

近年仕事が増えている一方、課題は人材の確保です。歪みや凹凸のない製品を実現する外板仕上げは、板金加工の原点でもあり

当社の強み。また建設で言えば、自分が手掛けたものが将来に残る仕事、家族に誇れる仕事でもあります。このようにお客様の信頼に応える高品質なものづくりや工事を実現するためには、技術の向上はもちろん、しっかり次世代へ継承していかねばなりません。つまり、最終的には「人」です。鉄工も建設も経験がものをいう世界ではありませんが、免許や資格も不可欠。そこで資格取得のサポートに会社を挙げて行っています。また最近では、強みに甘んじることなく、将来へのビジョンを掲げて勉強会や研修会を行い、情報の交換や共有にも注力。両部がコミュニケーションを深めて働きやすい職場づくりも心掛けています。地元根差して76年間、そして今後も互いに協力し合うことでさらなる発展を目指します。



八田川味美護岸工事



建築工事作品例



「カワムラススポーツピックアップ」オリジナル軽自動車(昭和35年製造)



2000トン深絞り油圧プレス(本社工場)

東海エリアの名所をめぐる旅

幸遊見聞記2

大樹寺



1535(天文4)年、松平清康公が建立した「多宝塔」。
境内唯一の室町時代の遺構である。



徳川家祖・松平8代の廟所と家康公の遺品を納めた墓。
手前の家康公の墓は、大樹寺保存会により1969(昭和44)年に
建立されたもの。



山門から道路と小学校の校庭を挟み、
手前の家康公の墓は、大樹寺保存会により1969(昭和44)年に
総門越しに見える岡崎城の天守閣。

若き家康の人生の転機、
戦のない平和な世を願った
原点を訪ねる。

1560(永祿3)年、その年号を、織田信長が今川義元を破った桶狭間の戦いとして記憶する人は多いだろう。しかし、この戦をきっかけに、今川軍についていた徳川家康(当時19歳、松平元康と名乗っていた)が岡崎へ逃げ帰り、先祖の墓前で自害しようとした歴史を知る人はそう多くないかもしれない。この自害を思い留まらせ、後の天下統一への道を歩む第二の出发点となる出来事の舞台となったのが、岡崎城の北に位置する松平家・徳川将軍家の菩提寺「大樹寺」だ。

「この地に逃げてきた家康公に、当時の住職、登誉上人が『厭離穢土、欣求淨土』の八文字を授けたといわれています」と話すのは、大樹寺執事の野村顕弘氏。現在、その言葉は本堂内陣に向かって両側の柱に掲げられている。乱れた戦乱の世を制して泰平な世を願う求めるという意味であるが、登誉上人によって「戦国乱世を住みよい淨土にするのがお前の役目だ」と諭された家康は、感銘を受け切腹を思い留まったという。

またこの時、寺に押し寄せる敵軍が大樹寺を取り囲んだが、僧侶たちが力を合わせて家康を守った。「なかでも登誉上人の弟子で、身長2mもあったといわれる祖洞和尚は、門のかんぬきを引き抜いて武器として使ったそうです」。そのかんぬきは、今も立志開運の「貫木神」として大方丈に祀られている。

現在の大方丈は、1857(安政4)年に再建されたものであるが、今でも小大名、中大名、大大名、そして将軍が泊ま



愛知県
岡崎市

大樹寺

<http://home1.catvmics.ne.jp/~daijuji/>
愛知県岡崎市鴨田字広元5-1
TEL.(0564)21-3917
■宝物殿拝観料
大人400円 / 小・中学生200円



たとえられる部屋が残されている。1978（昭和53）年までは再建当時の襖がそのまま立てられていたが、襖絵が国の重要文化財に指定されたことから、現在では収蔵庫でその色彩豊かな絵を見ることができている。特に収蔵庫内に再現された「將軍御成りの間」は目を見張る美しさだ。襖絵は、大和絵派の絵師、冷泉為恭^{れいせいゐめい}によって描かれた大作。為恭は、絵具の材料や使い方に研究を凝らした絵師として知られるが、例えば白色は水晶を、緑色は銅のさびの緑青を、黒は鍋の底についた煤を使っていたという。

その後、順路を進むと宝物殿（位牌堂）へたどり着く。家康公の木像と松平家および徳川歴代將軍14代までの位牌が安置されている部屋だ。特徴的なのは、その位牌が等身大（亡くなったときの身長）で作られているということ。ずらりと横に並べられている様は圧巻で、さまざまな高さであることが見てわかる。徳川歴代將軍の位牌と対面した後、現代まで刻まれてきた

時の流れに思いを馳せながら本堂へ戻った。

境内へ出ると、「ここから山門を通して向こう側に岡崎城が見えます」と野村氏が教えてくれた。実は、この大樹寺の見どころの一つとしてあげられるのが、境内から山門、そして総門（現在は大樹寺小学校の南門）を通して、3km先の岡崎城が見える「ピスタライン」と呼ばれる眺望だ。もともと徳川3代將軍の家光公が、祖父にあたる家康公を尊敬し、いつでも大樹寺から岡崎城を見守ってもらえるように、また、岡崎城からは先祖代々の位牌を拜むことができるようにとの思いで作られたといわれる。この景観を長い間守ってきたのは、そのライン上に暮らす住民の方々の配慮だという。徳川家の絆は、現代の岡崎市民によって大切に守られているのだ。

歴史に「もし」はないが、もしも家康が登壇上人と出逢っていなかったら、今という時代は…。そんな思いを反芻しながら、歴史に大きな役割を果たした大樹寺を後にした。



「將軍御成りの間」の襖絵は、絵巻の手法で描かれており、部屋に入り襖を閉めると絵が全てつながって見える。

「戦時中、ここ大樹寺は空襲の被害に遭うこともありませんでした」と語る執事の野村顕弘氏。



本堂内陣



江戸時代に作成された「家康公の木像」。昔の国定教科書には、この木像が家康公の写真として掲載されていた。



「位牌は三河の大樹寺へ」という家康の遺言により安置されている家康公の位牌（写真右）。2代將軍秀忠公とその妻、江の位牌もここに納められている。

人材育成を通して育まれる 企業と大学を結ぶ太いパイプ。

昨年4月、政府の要請を経団連など主要経済3団体が受け入れる形で変更になった就職活動の開始時期。具体的には、広報活動の解禁時期が3年生の12月1日から3月1日に、面接や筆記試験などの選考活動は4カ月繰り下がり4年生の8月からになりました。企業の皆様にとっては変更後初めての広報活動・採用選考を迎えることになり、大学側の動きを注視される人事担当者の方もいらっしゃるかもしれません。そこで今号は、キャリア支援課が考える支援や目指す方向性などについて触れておきたいと思います。

学生だけでなく企業にとっても
メリットを感じられる人材育成を。

現在の4年生を対象とした学内企業説明会は、今年2月に始まり、5、7、10月と回数を重ねてきました。来年度卒業予定の現3年生を対象とした学内企業説明会についても、来年の3月の開催を皮切りに、従来通り数回にわたって開催していく予定です。本学が重要視しているのは、企業の皆様も学生もお互いが理解を深められるよう直接会って話ができる場の提供です。そのような場をできるだけ多く提供することを目指しています。この学内企業説明会のほかにも、学生が企業と仕事へのイメージを深め、地域産業の特性を理解する機会としておこなっているのが、一昨年前にスタートした文系2年生対象の「キャリア形成支援プログラム」です。実はこのプログラムの成果が、今年度は数値としてはつきりと表れてきています。9月末時点の調査結果で、内定率が昨年と同時期と比べ、経営情報学部で6.3ポイント、国際関係学部で10.9ポイント、人文学部で16.3ポイントの上昇が見られました。最近の景気回復の兆しを踏まえたとしても、それ以上に効果が表れたと捉えてもよい数字です。このプログラムは現在、愛知ブランド企業のご協力によって、経営者の方による講演会や企業見学会を開催していますが、このような産学連携での人材育成はまだ始まったばかりです。将来的には幸友会会員企業と大学との関係をもっと深めていかなければなりません。大切なのは、早い時期からの学生への職業観の育成だけでなく、企業にとっても人材育成を通じて生まれる長い目で見たときのメリットです。たとえば、インターシップ等で学生を受け入れていただいたときに社員が若者をどのように迎え接するのかといった経験の蓄積、また、インターシップを経験した学生がたとえ他社へ就職したとしても、自らの会社について良く知るお得意様ができたと捉えるような、言わば“見えざる資本”を蓄積していくことに、企業の皆様も注目していただけると幸いです。

2013年度の就職結果報告

(2014年4月15日現在)

学科名	卒業生数(人)	就職希望者数(人)	求人			就職			幸友会会員企業就職		
			会社数(社)	人数(人)	求人倍率(倍)	会社数(社)	人数(人)	就職率(%)	会社数(社)	人数(人)	会員への就職率(%)
機械工学科	143(1)	129(1)	8,571	8,584	66.5	108	127(1)	98.4	38	46(0)	36.2
電気システム工学科	78(1)	60(1)	8,511	8,511	141.9	55	60(1)	100.0	23	26(1)	43.3
電子情報工学科	78(1)	70(1)	8,214	8,215	117.4	62	68(1)	97.1	28	33(1)	48.5
都市建設工学科	48(1)	39(1)	8,161	8,167	209.4	30	39(1)	100.0	9	14(0)	35.9
建築学科	98(3)	88(2)	8,156	8,158	92.7	73	86(2)	97.7	18	25(1)	29.1
応用化学科	85(8)	62(6)	7,767	7,767	125.3	51	55(6)	88.7	6	6(1)	10.9
情報工学科	106(1)	74(1)	7,940	7,940	107.3	57	74(1)	100.0	10	14(0)	18.9
ロボット理工学科	2018年3月卒業予定										
経営情報学科	115(8)	102(8)	8,265	8,265	81.0	93	99(8)	97.1	8	8(0)	8.1
経営学科	130(9)	116(9)	8,269	8,269	71.3	105	114(9)	98.3	11	11(3)	9.6
経営会計学科	2015年3月卒業予定										
国際関係学科	42(13)	38(12)	8,070	8,070	212.4	36	37(12)	97.4	4	4(2)	10.8
国際文化学科	38(15)	31(12)	8,082	8,082	260.7	27	28(12)	90.3	1	1(0)	3.6
中国語中国関係学科	14(4)	13(3)	8,024	8,024	617.2	11	12(3)	92.3	2	3(1)	25.0
日本語日本文化学科	85(35)	62(27)	8,042	8,042	129.7	54	56(26)	90.3	5	5(1)	8.9
英語英米文化学科	42(18)	28(13)	8,077	8,077	288.5	26	27(12)	96.4	3	3(1)	11.1
コミュニケーション学科	47(18)	43(18)	8,090	8,090	188.1	39	41(17)	95.3	6	6(1)	14.6
心理学科	89(41)	64(31)	8,043	8,043	125.7	56	60(28)	93.8	4	4(2)	6.7
歴史地理学科	78(17)	65(14)	8,009	8,009	123.2	62	64(14)	98.5	3	3(0)	4.7
応用生物化学科	95(31)	70(23)	7,631	7,631	109.0	61	68(23)	97.1	9	10(0)	14.7
環境生物科学科	96(21)	76(18)	7,602	7,602	100.0	72	73(18)	96.1	9	9(1)	12.3
食品栄養科学科	72(31)	64(29)	7,544	7,623	119.1	57	63(29)	98.4	5	5(0)	7.9
生命医科学科	57(22)	48(21)	7,535	7,535	157	43	45(21)	93.8	7	8(2)	17.8
保健看護学科	127(111)	119(109)	7,630	7,637	64	51	119(109)	100.0	1	1(1)	0.8
理学療法学科	37(10)	37(10)	7,812	7,827	212	35	37(10)	100.0	1	1(1)	2.7
作業療法学科	19(11)	18(10)	7,801	7,816	434	16	18(10)	100.0	1	1(1)	5.6
臨床工学科	38(5)	36(5)	7,543	7,543	210	32	36(5)	100.0	1	1(1)	2.8
スポーツ保健医療学科	2015年3月卒業予定										
幼児教育学科	83(61)	80(59)	8,153	8,178	102.2	72	80(59)	100.0	2	2(1)	2.5
児童教育学科	92(27)	78(26)	7,946	7,946	101.9	75	76(26)	97.4	5	5(0)	6.6
合計	2,032(524)	1,710(470)	※ 10,984	215,651	126.1	※ 1,227	1,662(464)	97.2	※ 162	255(23)	15.3

※()内は女子で内数

※求人社数は10,984社

※1,227社に1,662名が就職

※幸友会企業162社に255名が就職

企業と大学が目指す 今後のインターンシップのあり方。

産学連携による人材育成の一つの手法としてインターンシップがあります。が、正課科目のインターンシップのプログラム内容は、企業に一任してしまうのが現状です。しかし今後は、テーマをあらかじめ設定して学生を募集したり、このような問題を解決してくれる学生に来てほしいといった課題解決型があってもよいと考えています。たとえば金属加工の経験を積むことができる、あるいは学生ならではの視点を活かした企画を求めるなど、学生も企業も目的を明確にした形です。現在、本学学生支援課と企業とで連携して行っている報酬型インターンシップのように、キャリア支援課でも、企業が求める人材を教えていただきながら共にプログラムをつくっていく体制を構想中です。

学生には、インターンシップを経験した企業に入社できるか否かの次元ではなく、一人の職業人としてどのようなプロとして生きていくのかを考える機会になることを願っています。それが将来的に早期離職を防止することにもつながるはずです。企業には、“生きた現場”があります。大学側は、この企業の

力や経験、場などを活用させていただきます人を育てたいと思っています。一方、企業の皆様は安定的に人材を確保したいという思いがあると思います。このような一歩踏み込んだインターンシップに参加することで、本学とのパイプを太くしていただければと考えています。またキャリア支援課は、来春完成予定の「学生支援センター棟(仮称)」の5階へ移転します。相談窓口はもちろん、説明会が開催できるセミナールームも完備し、企業と学生をつなぐスペースになることを目指していますので、引き続きご協力をお願いいたします。

採用担当者様へ

求人に関するご相談やお問い合わせは、キャリア支援課までお気軽にどうぞ。



中部大学キャリア支援課
TEL.0568-51-4184(直通)
FAX.0568-51-1982
E-mail:syusyoku@chubu.ac.jp

「幸友会就職ナビ」
掲載企業も募集中

中部大学幸友会事務局
TEL.0568-51-4740(直通)
http://www.chubu.ac.jp/koyunavi/
(幸友会就職ナビ)

中部大学 幸友会総会報告



開学50周年に寄せて
愛知県知事、
春日井市長から
祝辞を賜る。

開学50周年という記念すべき年におこなわれた今回の幸友会総会。松尾隆徳会長があらためて会則を振り返り、幸友会の目的を今一度確認しました。続いて飯吉厚夫理事長より、近況報告として開学50周年記念事業の一つ、学生支援センター棟（仮称）が建設中であること、またESD最終年であることに触れ、ESDの理解と一層の普及促進をお願いしました。

その後、大村秀章愛知県知事、伊藤太春日井市長からご祝

中部大学開学50周年を迎える節目の年、産官学の密な連携とさらなる発展を誓う。
平成26年4月23日（水）、名古屋東急ホテル・パロックの間にて、「第26期中部大学幸友会総会」が開催されました。大学が今年開学50周年を迎えることから、会場内は自然とお祝いムードに。そのような中、産官学がより連携を密にしていこうと、また企業や地域が大学を有効に使うことでお互いが発展できると誓い合った総会となりました。

辞を賜り、引き続き、第25期事業報告・収支報告ならびに新役員紹介と第26期事業計画・収支予算の報告がおこなわれ、総会は終了しました。

総会終了後は、世界的な建築家・安藤忠雄氏による講演会を開催。「後世に残すべきもの〜次なる50年に向かって〜」と題して、人を育てること、学び続けることの大切さを、ご自身の経験を交えてお話いただきました。

最後に、会場を移しておこなわれた懇談会では、企業間および企業と大学が交流、連携を深め合い、盛況のうちに幕を閉じました。

第26期 総会講演レポート

「後世に残すべきもの～次なる50年に向かって～」

講演者：安藤 忠雄氏（建築家）



高校卒業後、独学で建築を学び、幾多の有名な建築物を手掛けてきた安藤忠雄氏の講演とあって会場は満員。演題である「後世に残すべきもの」として安藤氏があげたのは「人を育てること」でした。「私は自分の仕事を通して何が出来るかというビジョンを築きたい。ビジョンをどう築いていくかを考え、青春をかけて100歳まで頑張りたい」と述べ、目標を持つことの大切さ等を語られました。

プログラム

■総会(午後4時00分～)

開会
会長あいさつ
名誉会長・理事長あいさつ
報告:理事会・評議員会の
審議事項の報告

■講演会(午後4時50分～)

[演題]
後世に残すべきもの
～次なる50年に向かって～
[講演者]
安藤 忠雄氏(建築家)

■懇談会(午後6時20分～)

中部大学幸友会 新役員

新顧問

大治町長
村上 昌生

新事務局長

中部大学幸友会 常任理事
学校法人中部大学 法人本部長
大西 信之

(敬称略・2014年4月23日現在)

第26期 中部大学幸友会事業計画

1. 総会・理事会・評議員会の開催
2. 学術文化興隆のための事業として講演会、研修講座の開催と中部大学公開講座の後援及び中部大学キャンパスコンサートへの協力
3. 学園が行う地域交流を支援、促進するための事業
4. 2015企業ガイド・幸友会就職ナビの作成及び中部大学学内企業説明会協賛
5. 会員相互の親睦と啓発のための事業
6. 産学官連携協力事業
7. 幸友会会報「幸友」の発刊
8. 中部大学主催講演会・講座・研究発表会等の案内及び中部大学定期刊行物等の配布
9. 中部大学開学50周年事業への協力
10. 学園が行う“人間力を高める教育”を支援するための事業
11. その他(本会の趣旨に即する事業・功績への協力)

第25期 中部大学幸友会事業報告(一部抜粋)

平成25年 4月	10日	第79回常任理事会開催(名古屋東急ホテル)	12日	中部大学開学50周年記念連続講演会 参加 (ウインクあいち)
	24日	第25期理事会・評議員会、総会、講演会、懇談会開催 (名古屋東急ホテル)	24～25日 28～29日	学内企業説明会(平成26年3月卒業予定者対象)協賛 (中部大学)
5月	13～14日 16～17日 20～21日 23日	学内企業説明会(平成26年3月卒業予定者対象)協賛 (中部大学)	30日	中部大学総合工学研究所講演会 参加(中部大学)
	28日	キャリア教育科目・社会人基礎知識 幸友会講座 「先輩からのメッセージ①」(中部大学)	11月 13日	第21回企業経営講演会 開催(中部大学名古屋キャンパス) 中部大学幸友会会報「幸友」Vol.16 会員に配布
6月	18日	キャリア教育科目・社会人基礎知識 幸友会講座 「先輩からのメッセージ②」(中部大学)	12月 7日	第10回中部大学音楽祭 後援(春日井市民会館)
	22日	第73回中部大学キャンパスコンサート 後援 「河村典子・メゾピアノ・リサイタル」 (三浦幸平メモリアルホール)	12日	キャリア教育科目・社会人基礎知識 幸友会講座 「先輩からのメッセージ③」(中部大学)
7月	19日	中部大学幸友会会員名簿発行 全会員に配布	平成26年 1月 9日	キャリア教育科目・社会人基礎知識 幸友会講座 「先輩からのメッセージ④」(中部大学)
	18～19日 22～23日	学内企業説明会(平成26年3月卒業予定者対象)協賛 (中部大学)	9～10日	学内企業説明会(平成26年3月卒業予定者対象)協賛(中部大学)
	24日	第20回企業経営講演会 開催(中部大学名古屋キャンパス)	14日	2014企業ガイド発刊・就職ナビの開設
8月	23日	中部大学フェア2013 参加(中部大学)	2月 8日	第75回中部大学キャンパスコンサート 後援 「松本健司クラリネット・リサイタル」(三浦幸平メモリアルホール)
9月	16日	2014企業ガイド・就職ナビ掲載案内発送 幸友会法人会員に案内	14日 17～18日 20～21日 24～28日	学内企業説明会(平成27年3月卒業予定者対象)協賛(中部大学) 2014企業ガイド・はたらくVOICE FILE VOL.2 配布
	21日	第74回中部大学キャンパスコンサート 後援 「徳田真侑ヴァイオリン・リサイタル」 (三浦幸平メモリアルホール)	3月 6日	平成25年度中部大学産業経済研究所研究発表会 参加 (中部大学)
10月	10日	第80回常任理事会 開催(名古屋東急ホテル)	10日	平成25年度中部大学総合工学研究所研究発表会 参加 (中部大学)

連続講演会

「持続可能な地球と私のために」

報告

中部大学は、2005年の国連「持続可能な開発のための教育(ESD)の10年」の開始を受け、2006年からESDの研究活動をスタート。翌年には中部大学を幹事機関とする「中部ESD拠点」が、国連大学からESD地域拠点の認定を受けました。以降、さまざまな教育や活動を通して持続可能な社会の創造に貢献してきた中部大学は、最終年となる2014年、開学50周年を迎えることもあり、皆様とともに「持続可能な社会の創造」について考える連続講演会(全5回)をおこなってきました。ここでは、2つの講演をダイジェストで報告いたします。

地球環境産業技術研究機構理事・研究所長でもある山地氏。講演では、地球規模の有限性とさまざまな脅威のものでいかに持続可能な発展を成し遂げていくかをエネルギーの側面から言及。「地球温暖化や温室効果ガスの増加の対応には、先進国だけでは限界がある。新興国によるCO₂排出量増加といった現状を踏まえて対応しないと持続可能な発展は難しい」と解説しました。一方、わが国のエネルギー政策が福島原発事故以降、転換点に立っていることに触れ、「エネルギーの安定供給、コスト低減、環境負荷低減及び安

全性をバランスよく実現することに加え、原子力発電の穴を埋めるためには、更なる省エネを進め、再生可能エネルギーを積極的に導入するとともに、クリーンな化石燃料を安定的に利用する必要がある」と述べられました。今まではもっぱら供給側の対策が取り上げられてきたが、今後は、需要側の資源(太陽電池や蓄電池などのさまざまなエネルギー機器)の重要性、さらにそれらを、情報ネットワークを通してエネルギー需給バランスに活用する必要性を説きました。

「防災で最も大切なのは、危険を避けること」という言葉で幕を開けた福和氏の講演。かつて、日本人は歴史的にいくつもの自然災害を受けながら自然と折り合いをつける術を日本文化の中につくってきた。しかし、私たちは科学の進歩とともに、非常に危険な場所にまちをつくってきたと言及。さらに過去の地震から東北地方の主要な都市の多くが内陸部にあることや、津波の教訓に基づき奥州街道や浜街道が通されたことなどを例にあげ、「日本人は危険を避けることをずっと忘れずに来たが、戦後にそれを破ってしまった

た」と述べ、大きな被害が発生する理由の多くは、大都市に人口を集中し、沿岸低地にまちを広げ、家屋を密集させ、高層化させた私たちの生活の仕方があると指摘しました。災害を克服するには、あらゆる人が減災のための行動を実践することだと述べ、いまだ本気で取り組まない実態に警鐘を鳴らしつつ、儒学者、細井平洲の言葉「学(がく)、思(し)、行(こう)、相須(あいま)つ」学び、考え、実践して初めて学んだことになる」を紹介し、学びを生活に活かすことの大切さを伝え、講演を締め括りました。

Report 1

エネルギー問題の構図と解決の方向性



山地 憲治氏 東京大学・名誉教授

※第3回「エネルギー問題を考える」より

Report 2

過去の震災から学ぶ防災・減災まちづくり



福和 伸夫氏 名古屋大学減災連携研究センター・教授

※第4回「災害対応を考える」より

連続講演会 全講師&テーマ

第1回 持続可能な社会の創造と人口問題 [2013年10月12日開催]

70億人の地球 ～持続的開発はできるか～	東京大学大学院 元教授 石 弘之	少子高齢化社会のゆくえ	国立社会保障人口問題研究所 名誉所長 阿藤 誠
宇宙で暮らす	宇宙航空研究開発機構 チーフエンジニア室 ミッションデザイン支援グループ グループ長 野田 篤司	人口の増大がもたらす地球的課題： 将来へのパラダイムシフト	成蹊大学 名誉教授 廣野 良吉

第2回 食糧問題を考える [2014年1月25日開催]

世界の食料生産	東京大学大学院 農学生命科学研究科 准教授 川島 博之	バイオテクノロジーを用いた 食糧増産へのチャレンジ	名古屋大学 生物機能開発利用研究センター 教授 芦苺 基行
食料廃棄の現状	京都大学 名誉教授 高月 紘	植物工場の可能性 ～どのような社会を創れるか～	三菱UFJリサーチ& コンサルティング 主任研究員 櫻井 仁
エネルギー産業としての農業 ～地産地消と有機農業の取組みから～	福津農園 農園主 松沢 政満	アフリカの生存農業と食料貿易	京都大学大学院農学研究科 教授 末原 達郎

第3回 エネルギー問題を考える [2014年4月19日開催]

エネルギー問題の構図と 解決の方向性	東京大学 名誉教授 山地 憲治	日本のエネルギー政策	京都大学大学院 経済学研究科 教授 植田 和弘
エネルギー・リテラシーの 高い次世代を育てる	中部大学 総合工学研究所 特任教授 武田 邦彦	エネルギー自治と 地域自治再生を目指して ～岐阜県・石徹白(いとしろ)での実践より～	NPO法人 地域再生機構 副理事長 平野 彰秀
中部大学での ecoとBCPの取組み	清水建設(株) 環境・技術ソリューション本部 室長 河村 貢	超伝導長距離送電は 世界をつなぐ	中部大学 藤原洋記念 超伝導・持続可能 エネルギー研究センター 教授 山口 作太郎

第4回 災害対応を考える [2014年7月19日開催]

過去の震災から学ぶ 防災・減災まちづくり	名古屋大学 減災連携研究センター 教授 福和 伸夫	地球温暖化は異常気象や 自然災害をどう変えるか?	総合地球環境学研究所 所長 安成 哲三
災害と情報 ～想定外に対処するために	中部大学 国際GISセンター センター長 福井 弘道	世界における自然災害の 予防・減災対策	アジア防災センター 主任研究員 荒木田 勝
ブータンヒマラヤにおける 氷河湖決壊洪水と対策	名古屋大学大学院 環境学研究科 教授 西村 浩一	災害時、死者0人の 防災協働社会を目指して	恵那市防災研究会 会長 岩井 慶次

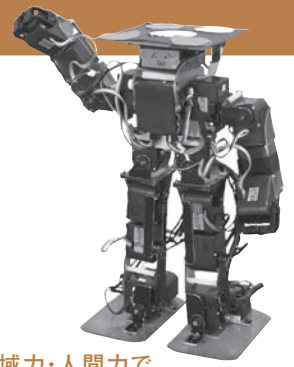
第5回 いま私はどう行動すべきか [2014年10月25日開催]

生命界をまもる人間の責任	京都大学 名誉教授 加藤 尚武	生態系へのまなざしが照らす ヒト(現生人類)の持続可能性	東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授 鷺谷 いづみ
GNH for Sustainable Society (持続可能な社会のための国民総幸福量[GMI])	ブータン王国 教育大臣 ミンゴ・ドゥクパ	環境思想と風土	哲学者 内山 節



中部大学フェア 2014

一人づくり・モノづくり・コトづくり・夢づくり



記念すべき10回目の中部大学フェアが、今年は開学50周年記念として、2014年9月18日(木)に行われました。地域力・人間力で未来を創る機会にしたいという思いのもとで開催されたシンポジウムのほか、毎年恒例のミニ講演会も開催。また、今年は学生主体のブースが出展され、大学、企業、自治体、地域の皆様、学生が、互いに知的財産の交流を図りました。

シンポジウム

テーマ:「地域力・人間力で未来を創る」

会場:5011講義室(50号館1階)

このように混乱する世界で中国の国力が拡大。日中関係がたいへんな影響力を持つだろうと予想される中、日本人が日本の新聞を読んでいるだけでは、中国に対する考え方が他国に比べ極端すぎるのではないかと指摘。データではなく、新聞やメディアの二次情報をもとに

日中関係を語ることに警鐘を鳴らします。他国に比べ日本人だけが突出して中国人を好意的に見ておらず、このような姿勢で中国と付き合い合っていくことがこれからの国際社会においてどのような影響を及ぼすかについて懸念を示されました。

最後に日本の将来について「一番の根幹は教育にある。根底にあるのはすべて教育です。普通の労働者の教育。普通の国民の教育。これに全力をあげるべきだと思います」という言葉で締めくくられました。

前伊藤忠商事株式会社取締役会長というご経歴から、丹羽氏が肌で感じ経験した日中関係についてお話いただきました。丹羽氏は「日中関係は日米関係である」と言います。中国と日本との関係は実に日米関係にかかっており、また日米関係を考える上でアメリカの立場がたいへん重要であると説きます。アメリカが示す政策や態度、財政状態が他国へ大きな影響を及ぼし、混沌とする政界情勢の原因となっているのです。

そして日中関係において障害となっている尖閣問題と靖国問題についても触れ、この2つの問題について「1972年の田中角栄、周恩来の第一回政治声明、1978年の日中平和友好条約の締結、1998年、日中共同宣言の署名、2008年、『戦略的互惠関係』の包括的推進に関する日中共同声明。これら4つの政治声明をお互いが順守する努力をすることが唯一の解決法」と述べられました。さらに「その間お互いが資源開発の問題、漁業協定の問題、

日中共同の青年交流の問題を解決する努力をし、地方自治体間の友好関係をもっと発展させることが両国民のためになる」と説きます。そしてもし中央共産党が崩壊すれば日本は経済的にも政治的にもたいへんな打撃を受けると指摘。その上で「国際的な価値観というものを中国が学んで導入しなければならぬ。そうなるように日本とアメリカが協力、指導していかねばならない」とおっしゃいます。

前伊藤忠商事株式会社取締役会長というご経歴から、丹羽氏が肌で感じ経験した日中関係についてお話いただきました。丹羽氏は「日中関係は日米関係である」と言います。中国と日本との関係は実に日米関係にかかっており、また日米関係を考える上でアメリカの立場がたいへん重要であると説きます。アメリカが示す政策や態度、財政状態が他国へ大きな影響を及ぼし、混沌とする政界情勢の原因となっているのです。

そして日中関係において障害となっている尖閣問題と靖国問題についても触れ、この2つの問題について「1972年の田中角栄、周恩来の第一回政治声明、1978年の日中平和友好条約の締結、1998年、日中共同宣言の署名、2008年、『戦略的互惠関係』の包括的推進に関する日中共同声明。これら4つの政治声明をお互いが順守する努力をすることが唯一の解決法」と述べられました。さらに「その間お互いが資源開発の問題、漁業協定の問題、

日中共同の青年交流の問題を解決する努力をし、地方自治体間の友好関係をもっと発展させることが両国民のためになる」と説きます。そしてもし中央共産党が崩壊すれば日本は経済的にも政治的にもたいへんな打撃を受けると指摘。その上で「国際的な価値観というものを中国が学んで導入しなければならぬ。そうなるように日本とアメリカが協力、指導していかねばならない」とおっしゃいます。

Symposium 1

日中関係と日本の将来



前中華人民共和国駐劔特命全権大使
前伊藤忠商事株式会社取締役会長
早稲田大学特命教授
にわ うちろう
丹羽 宇一郎氏

PROFILE
1962年3月名古屋大学法学部卒業後、同年4月伊藤忠商事入社。1998年同社社長、2004年会長に就任。2010年6月～2012年12月中華人民共和国駐劔特命全権大使。2013年4月早稲田大学教授に就任。2006年10月～2008年10月経済財政諮問会議民間議員、2007年4月～2010年3月地方分権改革推進委員会委員長。

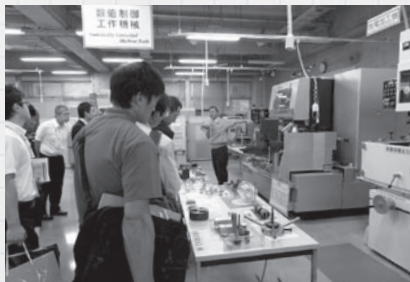
施設見学会

[会場] 学内の各施設

分析計測センターでは、核磁気共鳴装置やX線光電子分析装置などを見学。また、機械工作実習室では旋盤や5軸複合加工機などを、CAD教育施設では複数の3Dプリンタなどを、実際にどのようなことができるかの説明を聞きながら見学しました。



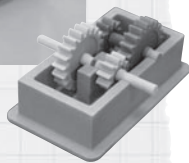
透過型電子顕微鏡



複合加工機で作られる部品もあわせて見学



CAD教育施設内の粉末式3Dプリンタ



技術相談・知的財産相談コーナー

[会場] 体育館

中部大学のコーディネーター8名を会場に配置し、企業様からの相談に応じました。

交流コーナー

[会場] 体育館

会場内の交流コーナーで、ご来場者の皆様と中部大学の研究者とが、自由に意見交換を行いました。



テレビでもおなじみの武田先生には、クルビズから始まり資源や節約など、技術者の目線でユーモアを交えながらお話いただきました。

武田先生は日本は「仮装社会」だとおっしゃいます。その仮装社会が「日本の中で技術者に最も打撃を与えている」と。武田先生が定義する仮装社会とは「あることを決めなきゃいけない

れど決められない。しょうがないから仮の姿でいく」社会のこと。憲法9条、赤字国債、年金制度といった政治経済の分野だけでなく、資源や環境、科学の分野もすべて仮装社会だと先生はおっしゃいます。そして技術者系の思考にとつて理解し難く、本当の解決ができないこの仮装社会をなくしていかなければならない。「そのためには大人が勇気を

持つて事実を見て、そしてそれをひとつひとつ自分たちの考えで解決していかなきゃいけない」と話されました。

さらにまじめで会社のために貢献しようと思ってる多くの技術者が挫折しないために「他人の評価によって自分の人生を変えない。そういう確固たる力をつけてもらうのが非常に重要だ」とおっしゃいます。また、「世界でも飛び抜けて優秀」だという日本の技術者を、「叩くことなく伸ばしていくという教育や産業界の受け入れ方というのが今後の日本には非常に大切」だと説きます。研究開発は心が崩れたらいくらでもさぼれる。「研究は活性が第一。研究開発は、やはり人間の心のファイトとか誠実さとか、そういうものが最後の決め手になる」と締めくくられました。

Symposium 2

技術開発に成功する秘訣



中部大学 総合工学研究所 特任教授

たけだ くにひこ
武田 邦彦氏

PROFILE

1966年東京大学教養学部基礎科学科卒業、同年旭化成工業株式会社入社、1986年同社ウラン濃縮研究所長、1993年より芝浦工業大学工学部教授を経て、2002年より名古屋大学大学院教授、2007年より中部大学総合工学研究所教授、2014年より同特任教授。「ホンマでっか!?TV」(フジテレビ系列)をはじめ、テレビ、雑誌等でも活躍。

ミニ講演会

会場：体育館

応用生物学部



学が必要不可欠と
野球チームで活
躍する選手にた
とえながら、さ
まざまな廃水処
理法を紹介され
ました。

微生物は、有用物質生産から産業廃水処理に至るまで産業活用されている微生物です。本講演では、微生物による浄化バ
イオについて講演。廃水処理の80%以上は、
活性汚泥法（雑多な微生物集合体）によっ
て実施されてきましたが、今後、従来を大
きく超えた高効率・省エネルギー化を可能
とするためには、新たな「微生物・遺伝子

応用生物学部 応用生物化学科 教授
倉根 隆一郎

高機能微生物を利用した 高効率・省エネルギー型 新廃水処理法

大いなる微生物の力を
産業に活用しよう

応用生物学部

病原微生物を利用した物質生産

嫌気性菌で生育が速く複数の毒素を産生することで、ヒトに対して食中毒等を引き起こすウェルシュ菌。講演では病原性をコントロールし、物質生産に応用した例を紹介した。

宮田 茂 食品栄養科学科 准教授

応用生物学部

テルペン系炭化水素からの 有用香料の微生物生産

ある種のテルペン系炭化水素から芳香を有する香料を立体特異的、効率的に直接生産することができる微生物を自然界から分離した研究を紹介した。

塚本 義則 応用生物化学科 教授

工学部



ライバーの居眠り
り運転や漫然運
転を防止する技
術への応用につ
て紹介し、最後は
「目は口以上に
モノを言う」とい
う言葉で締めく
くりました。

居眠り運転を防止する研究がメディアにも数多く紹介されている平田豊研究室。講演では、前庭動眼反射と呼ばれる反射性眼球運動や、瞳孔径のゆらぎから得られる自律神経系活動、覚醒度、注意の状態に関する情報とその計測法について解説。手軽に眠気とその予兆を検出し、警告できるスマートフォンアプリの開発など、自動車ド

工学部 ロボット理工学科 教授
平田 豊

目の動きから 得られる情報とその応用

人を測って知る技術

生命健康科学部

眠りを評価する技術

睡眠障害は肥満、生活習慣病、心血管病の罹患リスクを高めるばかりか、こころとからだの健康を日々リスクに曝す。講演では、眠りを評価する技術について紹介した。

野田 明子 生命医科学科 教授

工学部

人の生活をサポートする 「人を理解する画像認識」

カメラを活用した人の行動や顔の表情を認識する技術が実用化に近づいている。講演では、人を認識対象とした身の回りにある画像技術について紹介した。

山下 隆義 情報工学科 講師

中部大学ビジネススクール
(経営学修士課程)

MOT型 MBA

中部大学ビジネススクール(MBA)は、「新事業の開拓」や「事業の革新」を志すビジネスリーダーが実践的経営学を学ぶ社会人大学院です。豊富な実践経験を持つ教授を多数揃え、在学中はもとより、修了後も「生涯学習」をしっかりと支援します。



■ 中部大学MBAが育成するビジネスリーダー

既存の事業や企業のあり方を革新する後継経営者

企業内ベンチャーとして新事業を成功に導くリーダー

自らベンチャービジネスを立ち上げる起業家

修了生からの メッセージ

MBAで身につけた将来ビジョンを構想し、事業計画を組み上げる知恵、日々実践しています。

MBAの勉学を通じて、現代社会のスピードと情報の渦に流されない自分形成ができました。

変化の激しい経営環境のなかで行動する経営者に求められる広い視野で考える力を得ました。

中部大学MBAは修了後も生涯学習と企業経営を応援・支援します。

[在学中] 働きながらMBA

[卒業後] 生涯学習+経営支援

実践的経営学の基本修得

同じ立場で学んだ仲間「同窓会」

教員との深い交流

具体的経営課題の解決

フォローアッププログラム

卒業生聴講制度

生涯の相互支援

経営相談・経営支援

生涯成長
+
事業発展

詳細は別途パンフレットをご用意しています。 お問い合わせ先/入学センター TEL.0120-873-941

東京駅から
徒歩圏内!

「東京事務所」をご利用ください。



最寄り駅は東京の「日本橋」駅。中部大学の東京事務所を皆様はご存知ですか。インターネット環境や会議・セミナー室、休憩スペースなどが完備された、中部大学関係者の首都圏における拠点です。就職活動をする学生をはじめ、卒業生、父母会、教育研究活動で上京する教職員はもちろん、幸友会会員企業の皆様にご活用いただけるスペースとしても開かれています。首都圏で打合せや会議、研修集会、情報交換会等をおこなう際にぜひご利用ください。

主要設備

会議室(18席)/応接室(6席)/ラウンジ/
更衣室/コピー機/パソコン(2台)/プリンター等
※その他ご不明な点はお問い合わせください。

開所時間

午前10時~午後5時
(土・日・祝祭日・夏季休業日・冬季休業日・
学園の記念日を除く)

会議室・応接室の予約について

利用日の2週間前までに、東京事務所または
幸友会事務局までご連絡ください。

アクセス

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-16-13
ランディック日本橋ビル10階

TEL.03-5204-7075

お問い合わせは、上記連絡先が幸友会事務局
(0568-51-4740)までご連絡ください。

- 東海道新幹線「東京」駅日本橋口から徒歩5分
- 東京メトロ銀座線・東西線「日本橋」駅
「C4」出口から徒歩4分
- 都営浅草線「日本橋」駅「D1」出口から徒歩1分



会議室



事務室



ラウンジ

利用日当日は、身分証明書(運転免許証等)をお持ちください。

メンバーズサロン

Member's Saloon



会員の皆様のご自由に綴っていただく
寄稿コーナー「メンバーズサロン」。
先人に学ぶ生涯学び続けることの大切さ、
社会への貢献を目指す事業への思い、
出会いや縁、そして師への感謝など、
今号も深い思いが込められた3編をお届けします。

投稿募集

メンバーズサロンでは、会員の皆様からの原稿を募集しています。テーマは自由です。日頃思っていることや趣味のこと、昔の思い出や体験談、エッセイや人生訓など、短文でも構いません。文字数は600字程度で、タイトルをつけてお寄せください。また、本文に関するお写真等がございましたら、一緒に幸友会事務局までお送りください。ご応募をお待ちしております。

私のまちの先人で幕末の儒学者佐藤一斎は、その生涯にわたって著した著書・言志四録（言志録、言志後録、言志晩録、言志耄録）で1133条の教えを残しています。

その中で最も有名な『三学戒』と言われる教えがあります。“少しして学べば則ち壮にして為す有り、壮にして学べば則ち老いて衰えず、老いて学べば則ち死して朽ちず”。人は、子どもから大人、高齢者に至るまで学び続けることが大切であり、生涯にわたって学び続け、学んだことを生かすことが、自他ともに幸せになると、幸せな社会の実現が図ることができると説いています。これは平成18年に改正された教育基本法に定める生涯学習の理念と全く同じ考えに基づいたものであると思います。

佐藤一斎の三学戒を「三学の精神」と捉え、その精神を基本理念に

平成23年4月、生涯学習都市「三学のまち恵那」の宣言を行いました。

三学の精神を理念とした生涯学習のまちづくりを進めるため①読書のすすめ②求めて学ぶ③学んで生かすの3つの柱を中心に市民運動を展開しております。とりわけ読書のすすめでは、市内全ての幼稚園、保育園、小学校で『朝読書』を実施し、併せて読書の日（毎月第3日曜日）を定めて『家庭読書』を進め、“読書のまち”を目指しております。

読書は、知的好奇心を満たし、豊かな感性を育み、想像力を磨く素晴らしい力を持っています。残念ながら最近では書離れ、読書離れが著しく、私は大変憂慮しております。とりわけ次世代を担う青少年の皆さんには有為な書を多く読み、大いに学んでほしいと思います。

学ぶことは幸せなり。

学ぶことは幸せなり

恵那市長

可知義明

世のため人のために

東京海上日動火災保険株式会社
執行役員名古屋営業第二部長

堀 真 ほり まこと

早いもので東日本大震災から3年半もの年月が経過いたしました。阪神淡路大震災をも圧倒的に凌駕する未曾有の大災害だったわけですが、その後も我が国では嘗て経験したことのないような自然災害の発生が続いています。今年も2月に関東地方を襲った大雪に始まり、相次ぐ大型台風の上陸、豪雨による大規模土砂災害など、想像を絶するような異常気象に見舞われました。国土の脆弱性や地球温暖化の進行を考えますと、異常気象の影響が今後更に大きくなっていくことは避けようもなく、必然的に地域社会の皆様のおとも損害保険業界に対する期待も益々高まっていくものと考えております。

私どもの会社では現在、「良い会社を創ろう」という取組みを進めています。「良い会社」とはどのよう

な会社かと考えてみますと、地域社会の皆様から期待される役割をきちんと果たし、責任を全うしている会社ということだと思えます。これを我々損害保険業界に当てはめますと、有事に備えるという意味での事前の安心と有事が出来た場合の対応という意味での事後の安心の両面において信頼され、真に役に立っている損保ということになります。

50代の半ばを迎え、世のため人のために尽くしたいとの思いが年々強くなっております。東海地震や三連動地震発生のリスクが高まる中、何かあったら真っ先に相談したい損保、いざという時に一番頼りになる損保を目指し、不断の努力を積み重ねて参ります。

出会い・ご縁

名古屋特殊鋼株式会社
代表取締役

鷺野 光司 わしの こうじ

人生には、さまざまな出会いがあります。私の人生に幅を持たせていただいた、多くの師との「出会い」。父が若くして鬼籍に入り、経営者としての資質を全く持っていなかった私に、根気よく理解する迄指導して下さいました「先生」。経営者として決断をする時だけでなく、愚かな私が「人生の曲がり角」に来た時に、何時も親身になって、運勢、方位、易学まで調べていただき、私の決断を支えて下さった恩師との出会いがなければ、今の私も今日の弊社もなかったと思います。

「師」との出会いによって、会社を発展させる事ができ、良き経営者仲間とも知り合え、将来の夢を語り合い、実現すべく行動を起こしています。私の夢は「日本の企業内容を誇る会社」にする事です。

ゴルフ仲間とは、国内遠征、海外遠征を行ない、ゴルフだけではなく、行く先々の伝統・文化に触れ、「感動」しています。多くの友人から刺激を受け、充実した時間を過ごす事の幸せを感じています。最近つくづく「出会い・ご縁」とは不思議な物だな、と感じます。

「師」と出会ったお蔭で、私は活動的で、明るい性格になったと思います。出会いを大切に自信を持って堅実に前進して行くつもりです。

私の趣味はゴルフですが、特に運動神経も良くなり、ただのアベレージゴルフだった私が「師匠」と出会い、さほど猛練習をした訳でもないのに、シングルフレーヤーの仲間入りをさせて頂きました。ゴルフとしての人格、マナー、エチケットも学ばせていただきました。

今後は、私が今日まで頂いた「ご恩」に感謝し、後に続く若い人達に少しでもお返しできます様精進してまいります。

Event Information

イベントのご案内

学内企業説明会

日時 2015年3月6日(金)、10日(火)～13日(金)、
16日(月)～18日(水)

会場 三浦幸平メモリアルホール



平成28年3月卒業予定の学生を対象とした「学内企業説明会」を今年度も開催いたします。今年度は、就職・採用活動開始時期変更に伴い、3月に開催いたします。

■お問い合わせ 中部大学 キャリア支援課 TEL.0568-51-4184

中部大学 開学50周年記念コンサート

日時 2015年3月1日(日)PM2:00開演(PM1:15開場)

会場 愛知県芸術劇場コンサートホール

入場料 無料(入場をご希望の方は大学HP等でお申し込みください)

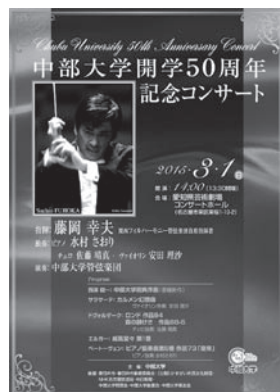
申込期間 2014年12月1日～2015年1月31日

[指揮] 藤岡 幸夫(関西フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者)

[演奏] 中部大学管弦楽団

プログラム

- 西澤 健一
中部大学祝典序曲(委嘱新作)
- サラサーテ
カルメン幻想曲
〔ヴァイオリン独奏:安田 理沙〕
- ドヴォルザーク
ロンド 作品94
森の静けさ 作品68-5
〔チェロ独奏:佐藤 晴真〕
- エルガー
威風堂々 第1番
- ベートーヴェン
ピアノ協奏曲第5番
作品73「皇帝」
〔ピアノ演奏:水村さおり〕



■お問い合わせ 中部大学 社会連携推進部 TEL.0568-51-5250

第23回企業経営講演会

日時 2014年11月26日(水)PM5:00～

会場 中部大学名古屋キャンパス

講師 西川 恵氏(中部大学 客員教授、毎日新聞社 客員編集委員)

演題 「おもてなし外交 和食が変える首相官邸の外交戦術」

安倍晋三首相になり首相官邸では外国首脳に和食、日本ワイン、日本酒を供するようになりました。それまでは首相官邸では主としてフランス料理にフランスワインを出していましたから、なぜなのでしょう。歴代の首相のおもてなしをたどりながら、官邸が和食文化の発信基地となりつつある背景を、国際政治・外交・文化について毎日新聞のコラム「金言」を毎週執筆されている西川恵氏がお話します。



企業経営講演会の様子。

中部大学開学50周年記念 2014第11回中部大学音楽祭

日時 2014年11月30日(日)PM3:00開演(PM2:30開場)

会場 春日井市民会館

入場料 無料(入場をご希望の方は大学HP等でお申し込みください)

第11回目の開催は、開学50周年記念をお祝いする音楽祭になりました。演奏はもちろん、音楽祭の企画から運営まで、先輩から引き継いだ伝統を絶やすことなく、5つの音楽系サークルが日々の練習の成果を披露します。ゲストを招いた演奏もご期待ください。



第10回中部大学音楽祭の様子。

■お問い合わせ 中部大学 社会連携推進部 TEL.0568-51-5250

「学生支援センター棟(仮称)」来春竣工

フロアガイド(予定)

6F

カフェテリア

5F

キャリア支援課

4F

学生支援課・教務支援課

3F

アクティブ・ラーニング・commons

2F

スチューデント・commons

1F

多目的ホール(380席予定)



※写真は計画段階のイメージ図です。実際の完成イメージとは異なる場合があります。

幸友会の皆様から多大なるご厚情を賜り、開学50周年記念事業の一つ「学生支援センター棟(仮称)」の建設が進行中です。ご寄付をいただきました皆様には心より感謝申し上げます。さて、いま大学に求められているのは「学生が主体的に学び社会人・職業人への成長を促すための教育プログラム」。その環境をキャンパス内に整備することと考えています。そこで、学生支援センター棟(仮称)は、「スチューデント・commons」と、学生同士の発表会や

各種イベントに対応できる「多目的大ホール」、学生同士の立場で上級生が下級生からの相談に対応する「ピア・サポートセンター」を中核とし、併せてこれらを効果的に運用するための教育プログラムを開発します。また、学生支援窓口である「学生教育部(学生支援課、教務支援課、キャリア支援課)」を移転し充実させるほか、最上階にはオープンテラスを備えた「カフェテリア・スペース」を設け、飲食サービスの提供も行います。

○ 「スチューデント・commons」とは…

「commons」とは「共有のスペース」を意味します。文献や電子ジャーナルなどの資料を組み合わせ、学生同士が自主的に学ぶ「ラーニング・commons」に対し、「スチューデント・commons」は、同様に学生の主体的、自主的な学びの場所であることに加えて、学生相互の交流や教職員とのコミュニケーションを高めるスペースです。このため、「スチューデント・commons」は、用途に応じ自由に組み合わせが可能なテーブルや椅子を配置し、さらにグループディスカッションに利用可能な常設プロジェクター、スクリーンやボードを備えるなど、学習のみならずクラ



スマーティングや課外活動等での利用も含め、学生の主体性に任せアクティブに利用できるスペースになります。また、多様な活用を促進する狙いから軽い飲食を可能とし、フロアスペースを課外活動などリラックスした活動が行えるゾーン、学習を主に活動するゾーンなどでエリアを分割し、多様で気軽に利用できる空間を提供する点もラーニング・commonsとは異なる特徴です。



附属三浦記念図書館と南側のケヤキ並木。木陰をつくるように生い茂った葉も、秋が深まるにつれ、やがてその姿を紅く染めていきます。

幸友会に関するお問い合わせ一覧

(会員数) 法人会員732人 個人会員462人
(平成26年10月15日現在)

○ご入会手続き	▶ 幸友会事務局	0568-51-4740(直通)
○求人に関するご相談	▶ キャリア支援課	0568-51-4184(直通)
○共同研究に関するご相談	▶ 研究支援課	0568-51-4852(直通)
○オープンカレッジ・公開講座	▶ エクステンションセンター	0568-51-4392(直通)
○大学院・大学入試情報	▶ 入学センター	☎ 0120-873941
○中部大学音楽祭・キャンパスコンサート	▶ 社会連携推進部 渉外課	0568-51-5250(直通)

本誌に関するご感想や、幸友会に対するご意見やご希望、ご質問などは、下記のE-mailへお気軽にお寄せください。なおバックナンバーをご希望の方はお問い合わせください。

発行 平成26年10月31日
編集 中部大学幸友会
住所 〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200番地 中部大学社会連携推進部内
TEL.(0568)51-4740〔直通〕 FAX.(0568)51-1186
ホームページ <http://www.chubu.ac.jp/> (「企業の皆様」・「地域の皆様」をクリックしてください)
E-mail kouyukai@office.chubu.ac.jp

本誌「幸友」は、学園創立者である三浦幸平先生の名前にちなんで命名された中部大学幸友会の会報誌です。学術・文化交流を促進する“交友”の意味も込められています。